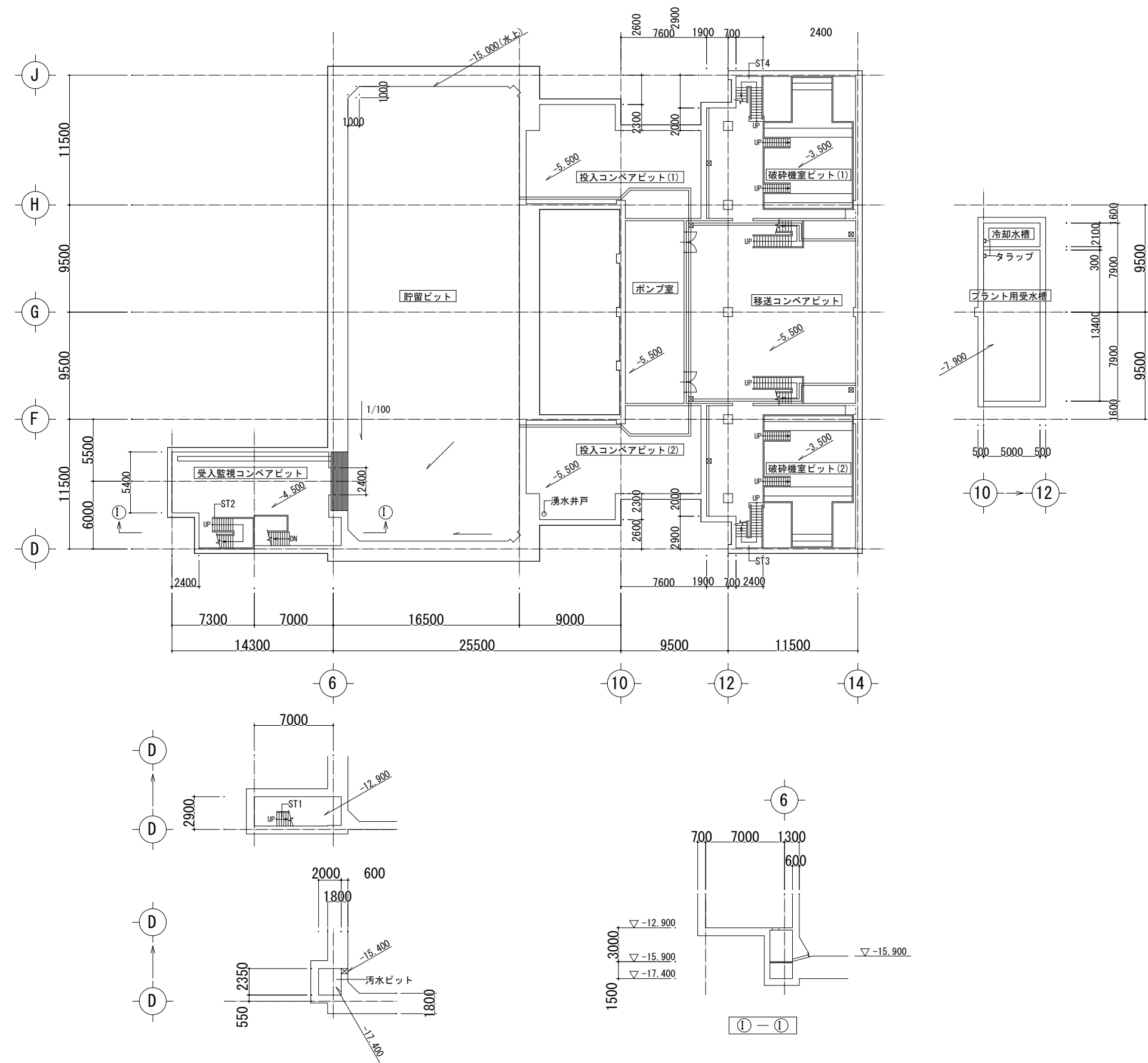


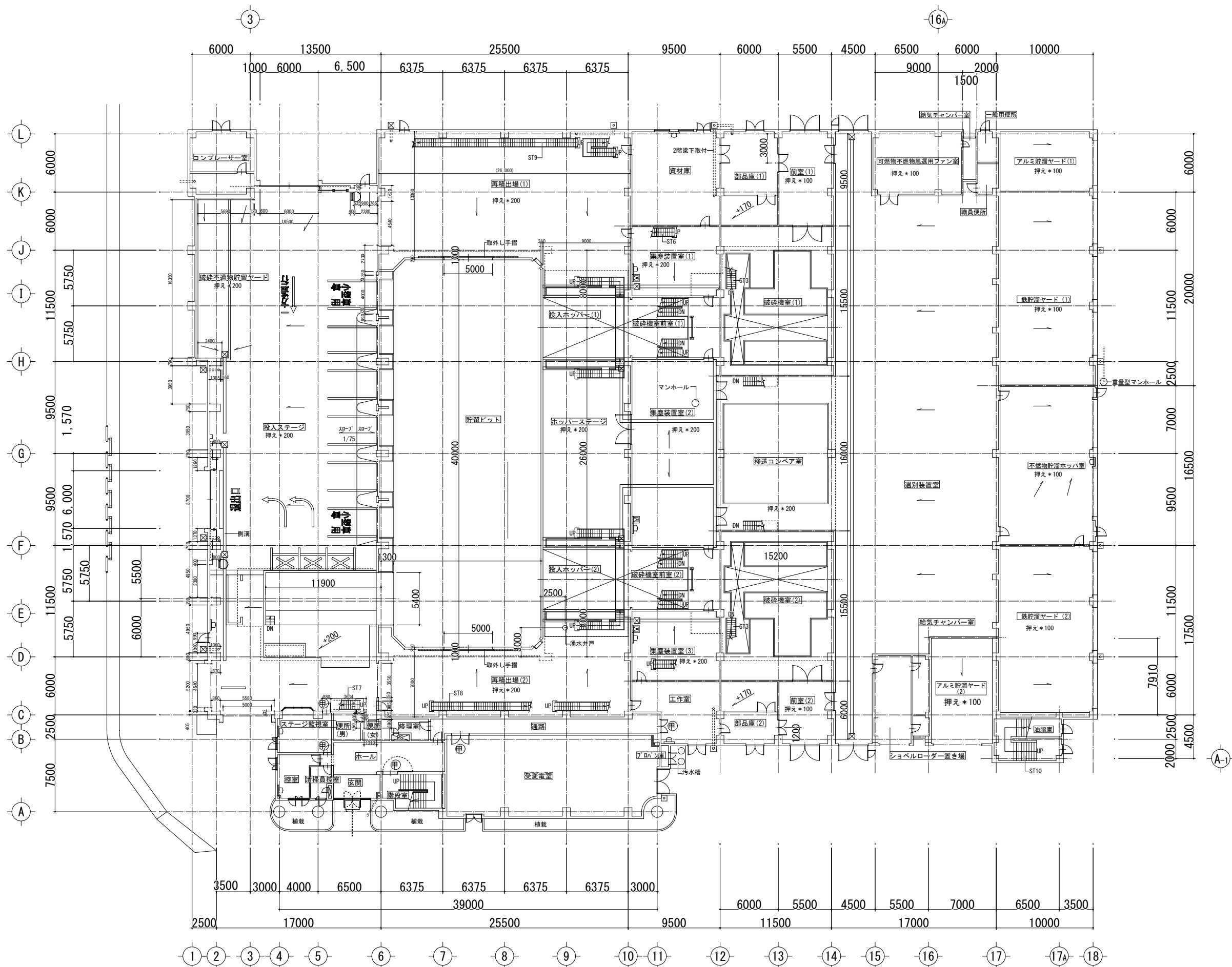


参 考

福岡市環境局施設部西部工場再整備課

工事名 西部資源化センター解体工事
図面名 破碎選別処理棟 FL下部
地下1F平面図
縮尺 A1 S=1/200
A3 S=1/400 日付 R7.01

NO. A-07

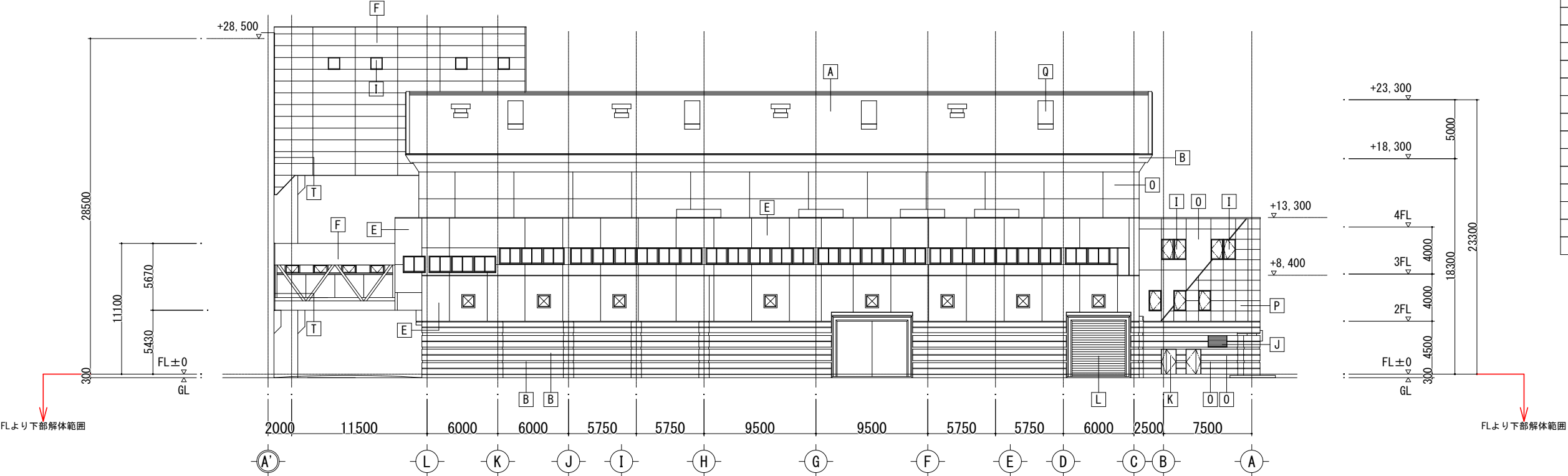


※FLより上部は一部を除き解体済み

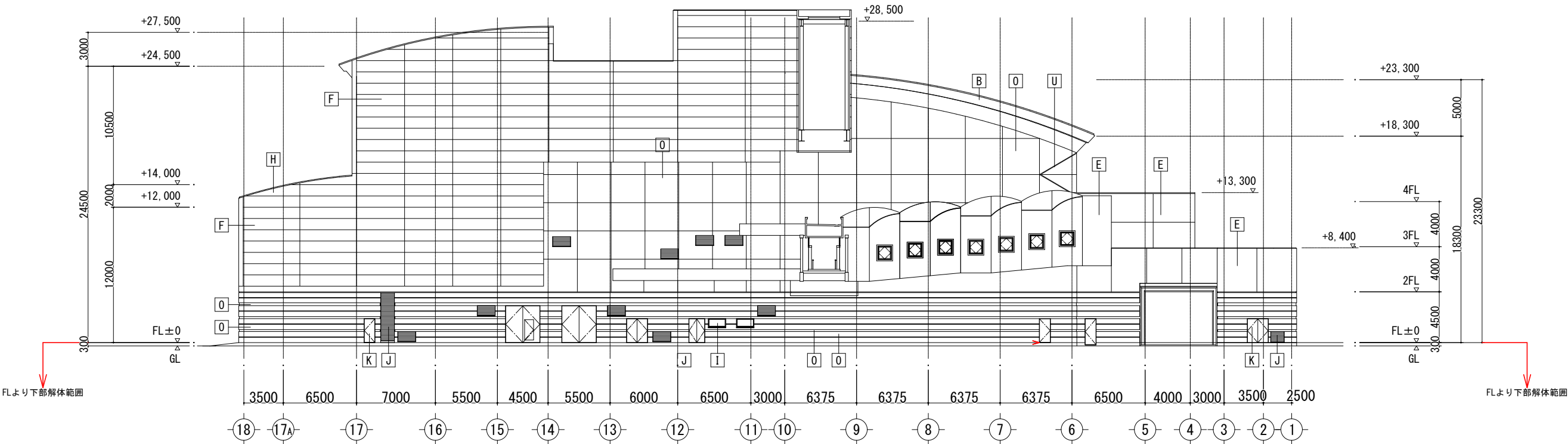
参考

福岡市環境局施設部西部工場再整備課		工事名 西部資源化センター解体工事	NO. A-08
		図面名 破砕選別処理棟 FL上部 1F平面図	
		縮尺 A1 S=1/200 A3 S=1/400 日付 R7.01	

A	改質アスファルト防水
B	底：コンクリート打放し 吹付タイル
E	PC版下地 吹付タイル
F	穴明きPC版下地 吹付タイル
G	
H	ケイカル板（化粧）t4
I	窓：アルミサッシュ
J	ガラリ：アルミガラリ
K	扉：スチール（フッ素樹脂塗装）
L	シャッター：スチール SOP（一部SUS）
M	アルミカーテンウォール
N	アルミ笠木
O	コンクリート打放し 吹付タイル
P	コンクリート打放し（フッ素樹脂塗装）
Q	トップライト
R	スチール（フッ素樹脂塗装）
S	フロートガラス t10
T	アルミエキスパンションジョイント
U	SUS目地 t2.0×30 鏡面



北側立面図



東側立面図

※FLより上部は一部を除き解体済み

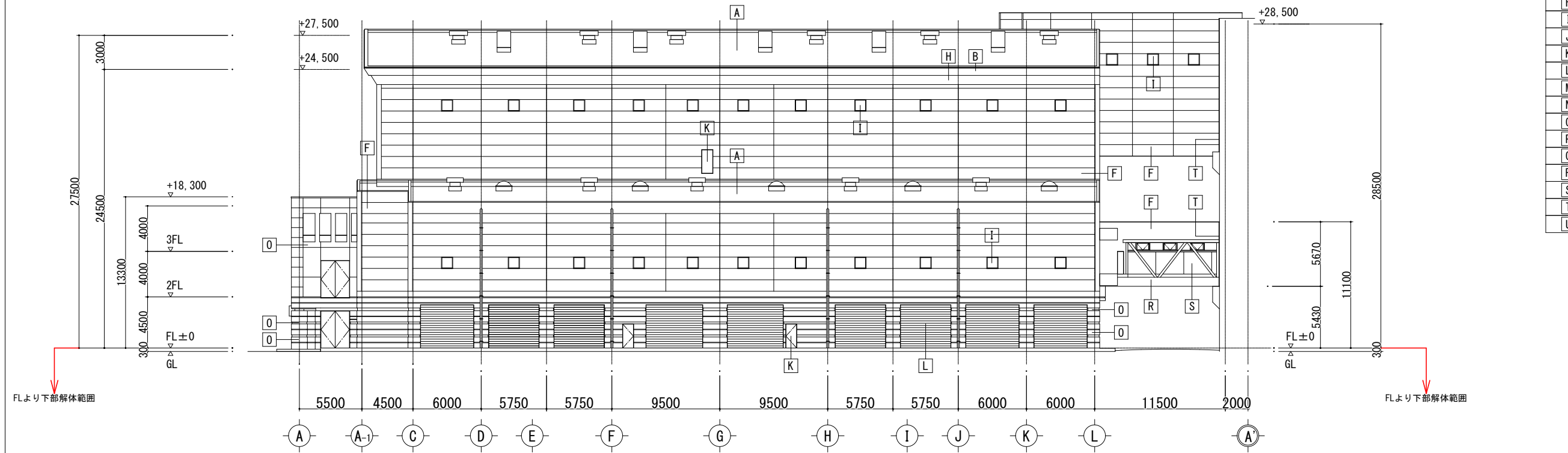
参考

福岡市環境局施設部西部工場再整備課

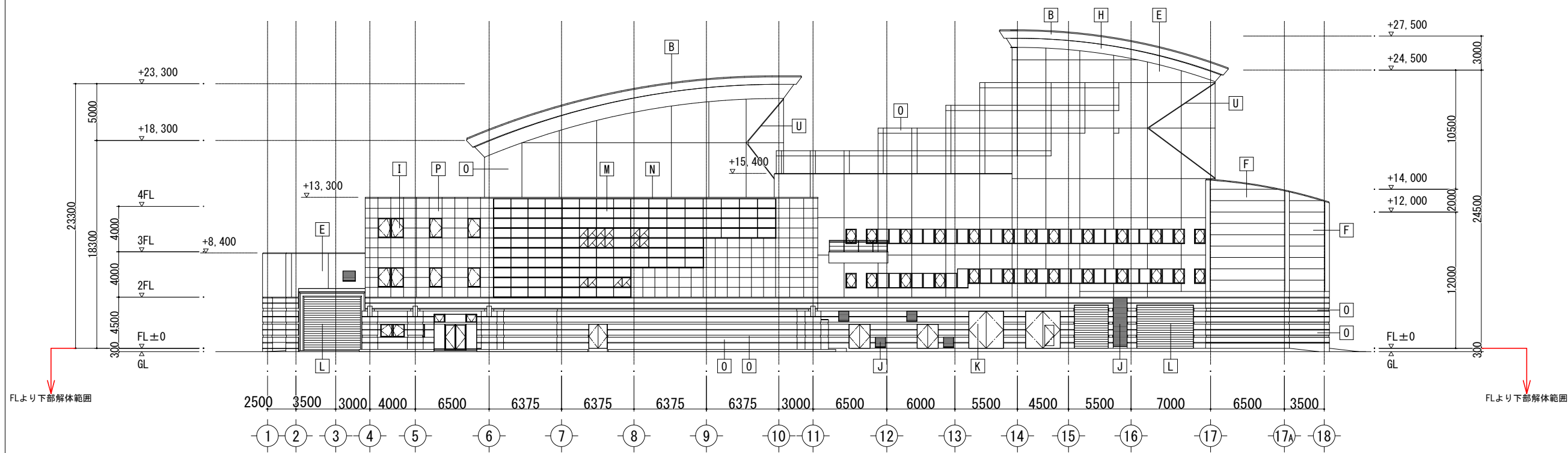
工事名 西部資源化センター解体工事
図面名 破砕選別処理棟 FL下部
立面図1
縮尺 A1 S=1/200 日付 R7.01
A3 S=1/400

NO. A-13

A	改質アスファルト防水
B	底：コンクリート打放し 吹付タイル
E	PC版下地 吹付タイル
F	穴明きPC版下地 吹付タイル
G	
H	ケイカル板（化粧）t4
I	窓：アルミサッシュ
J	ガラリ：アルミガラリ
K	扉：スチール（フッ素樹脂塗装）
L	シャッター：スチール SOP（一部SUS）
M	アルミカーテンウォール
N	アルミ笠木
O	コンクリート打放し 吹付タイル
P	コンクリート打放し（フッ素樹脂塗装）
Q	トップライト
R	スチール（フッ素樹脂塗装）
S	フロートガラス t10
T	アルミエキスパンションジョイント
U	SUS目地 t2.0×30 鏡面



南側立面図



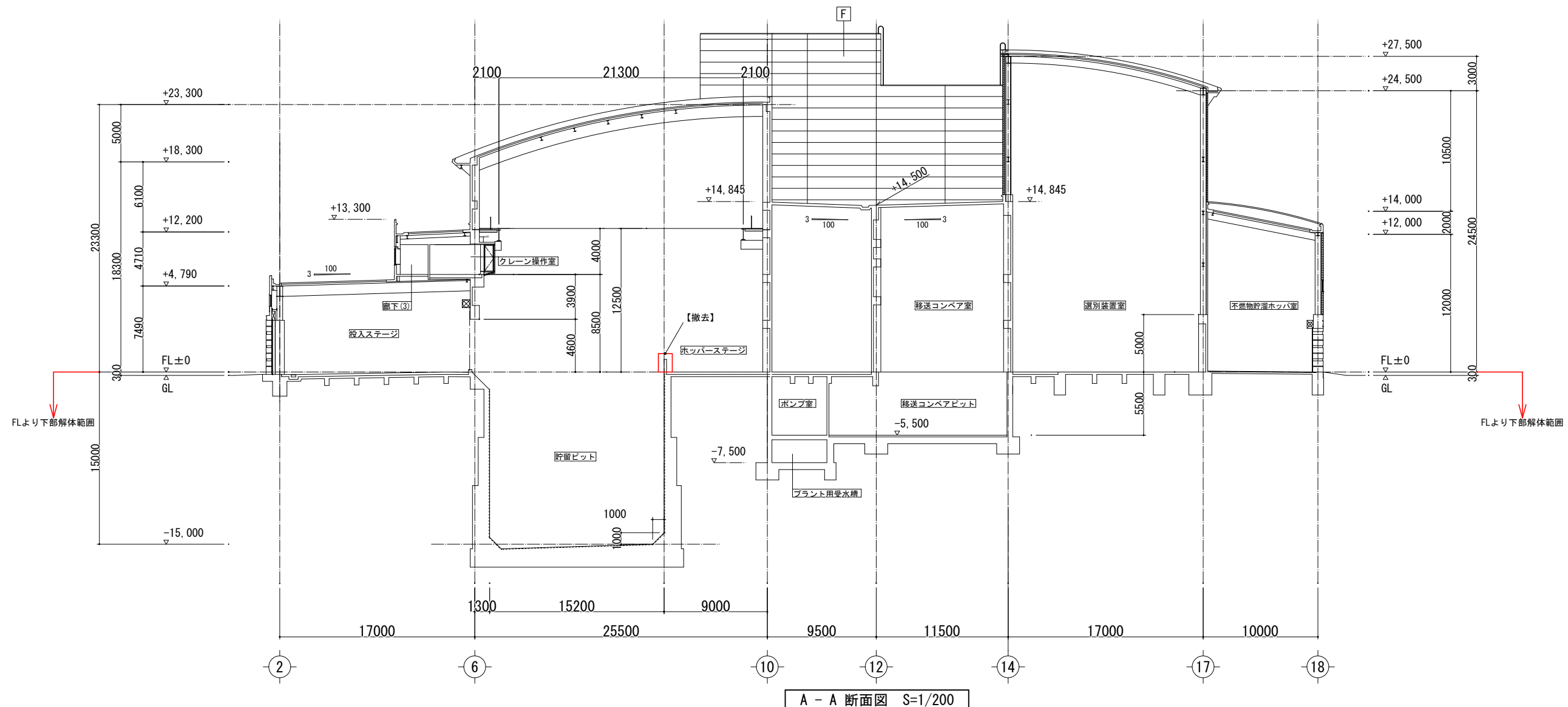
西側立面図

※FLより上部は一部を除き解体済み

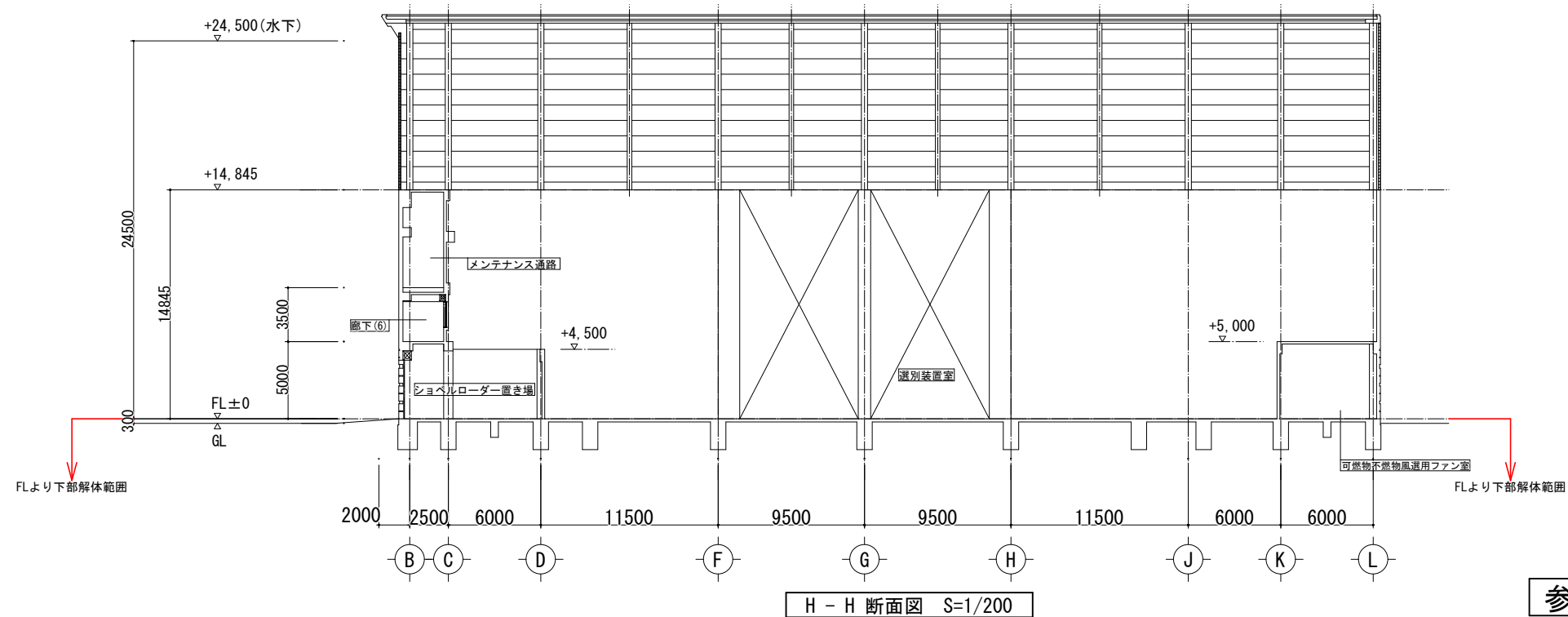
参考

福岡市環境局施設部西部工場再整備課

工事名	西部資源化センター解体工事	NO. A-14
図面名	破砕選別処理棟 FL下部 立面図2	
縮尺	A1 S=1/200 A3 S=1/400	

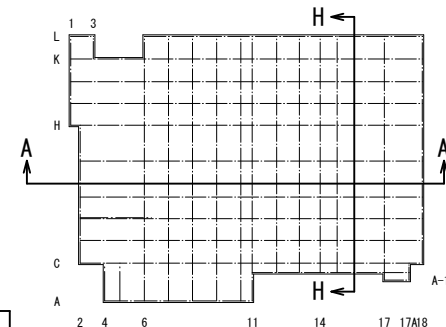


A - A 断面図 S=1/200



H - H 断面図 S=1/200

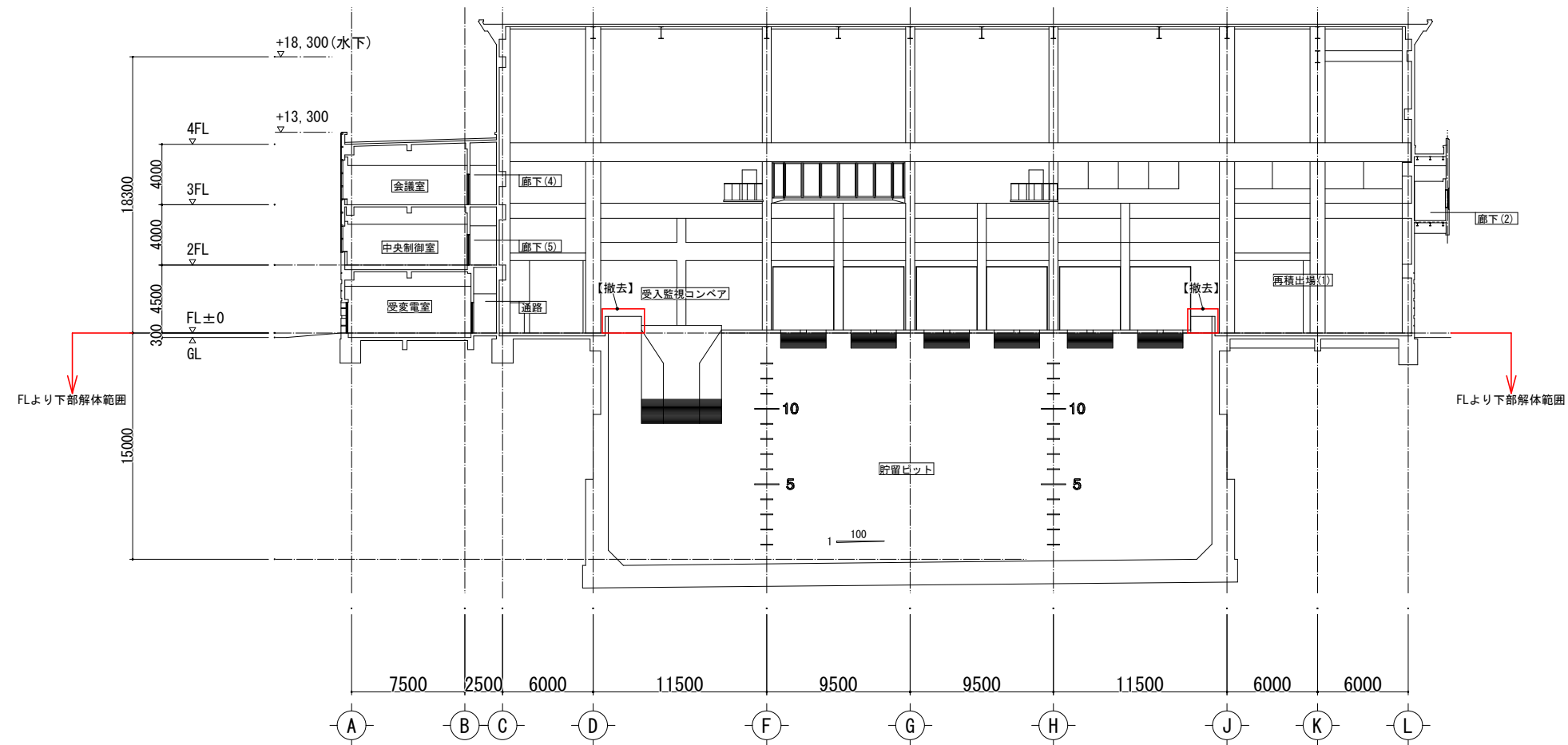
※FLより上部は一部を除き解体済み



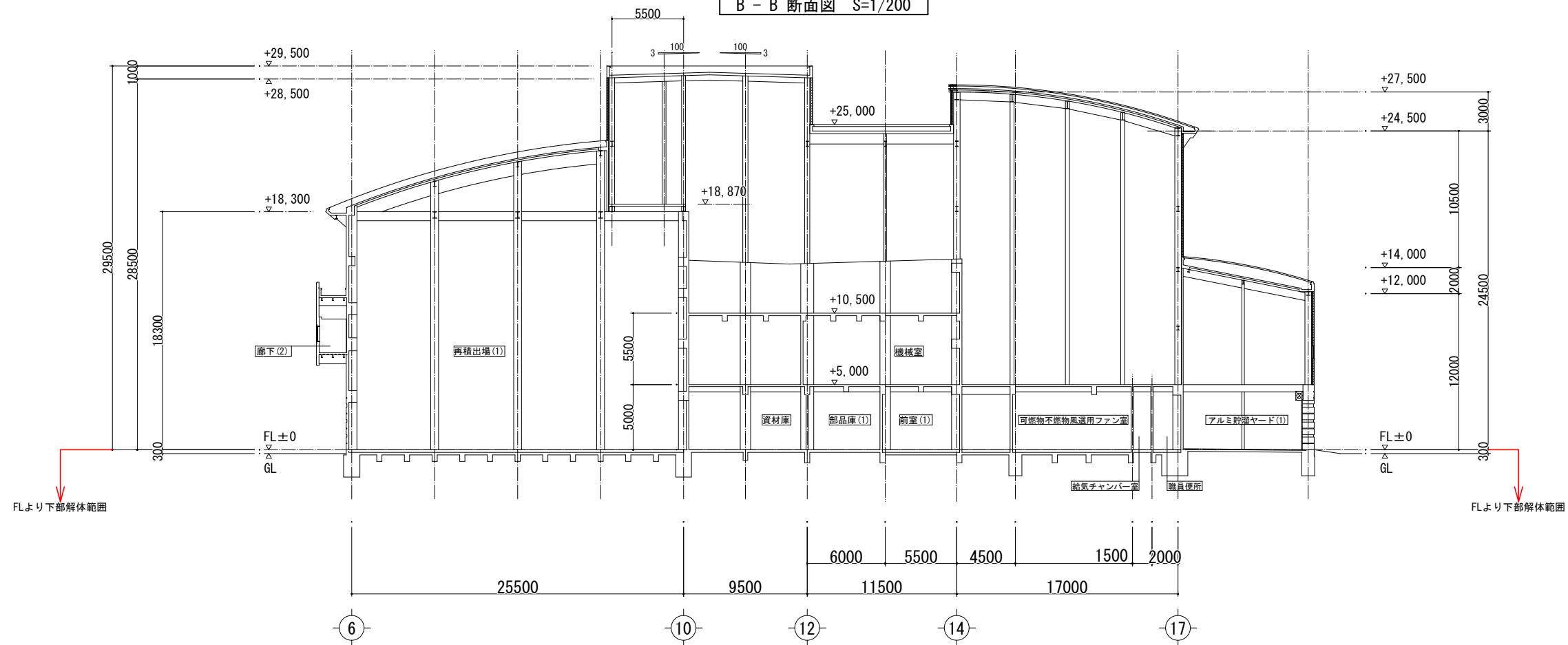
参考

福岡市環境局施設部西部工場再整備課

工事名	西部資源化センター解体工事	
図面名	破碎選別処理棟 FL下部断面図1	
縮尺	A1 S=1/200 A3 S=1/400	日付 R7.01
		NO. A-15

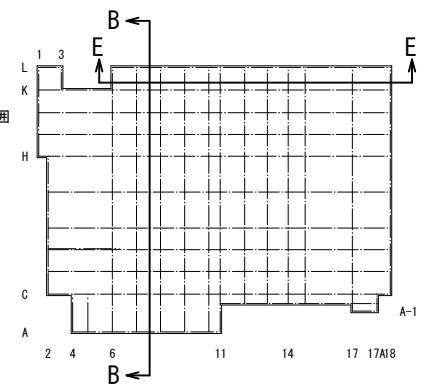


B - B 断面図 S=1/200



E - E 断面図 S=1/200

※FLより上部は一部を除き解体済み



参考

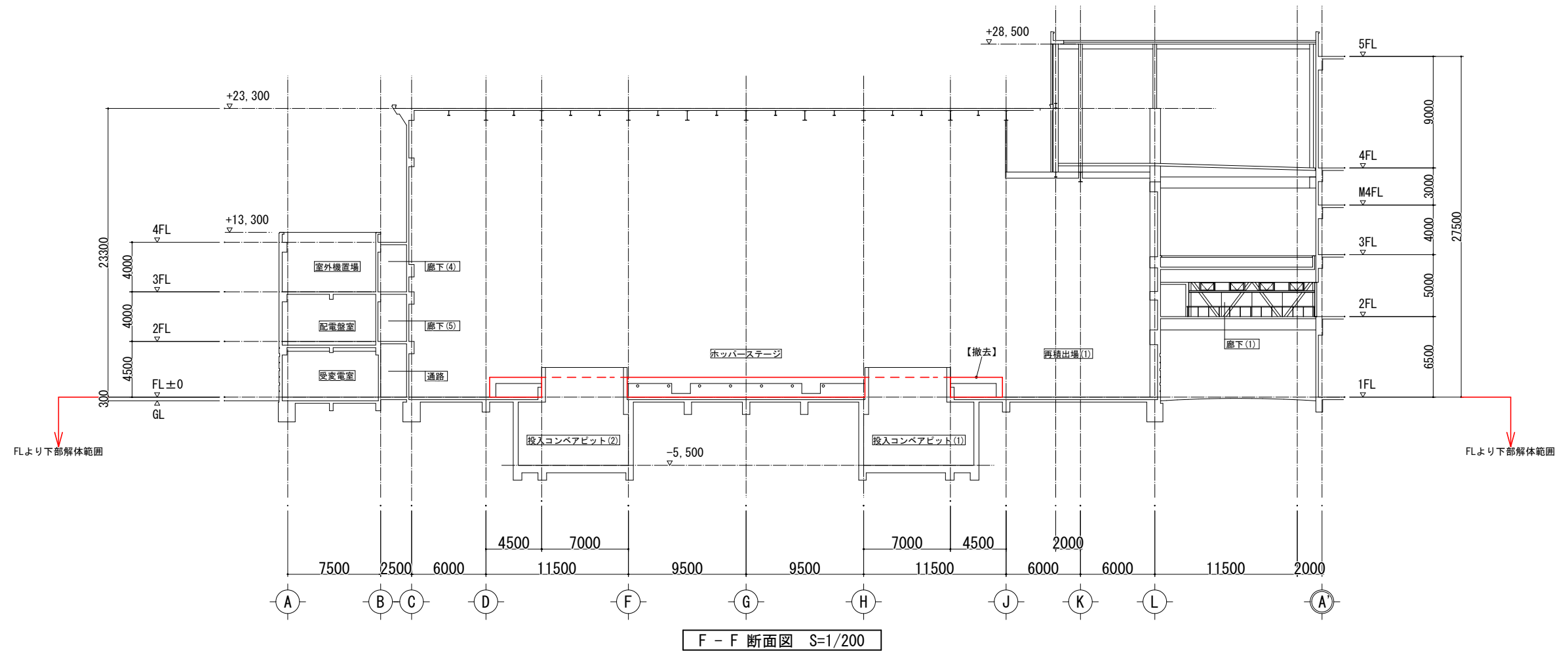
福岡市環境局施設部西部工場再整備課

工事名 西部資源化センター解体工事

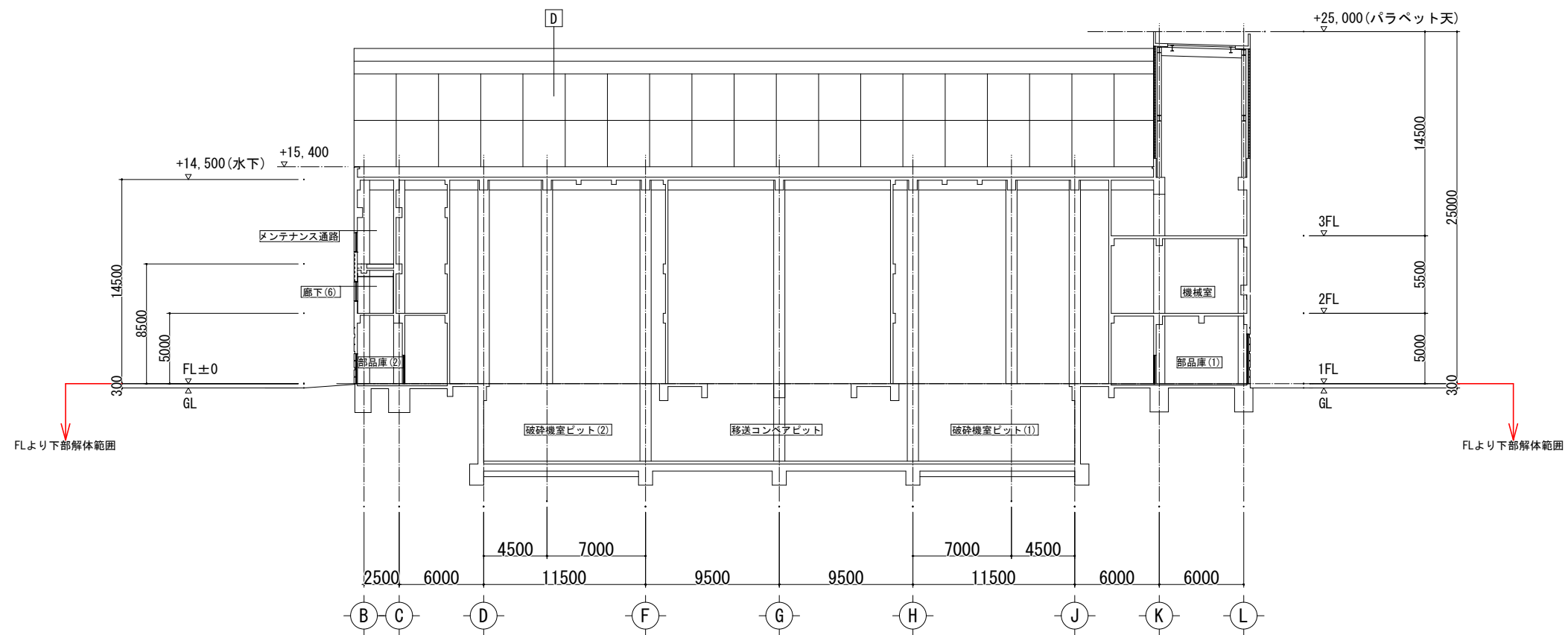
図面名 破砕選別処理棟 FL下部断面図2

縮尺 A1 S=1/200 A3 S=1/400 日付 R7.01

NO. A-16

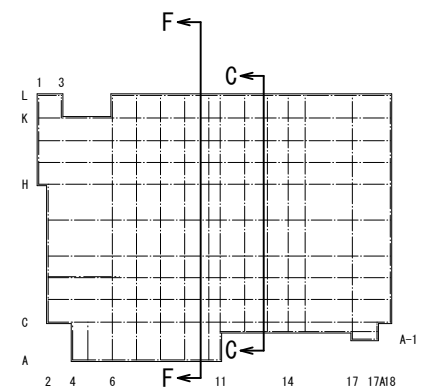


F - F 断面図 S=1/200



C - C 断面図 S=1/200

※FLより上部は一部を除き解体済み



参考

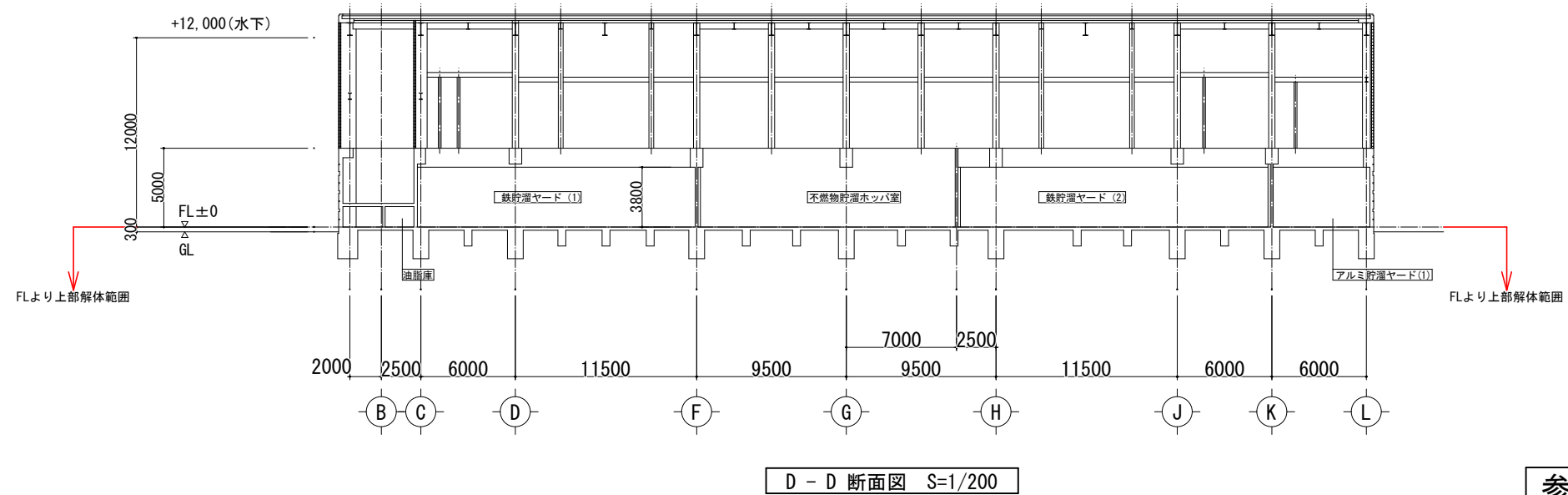
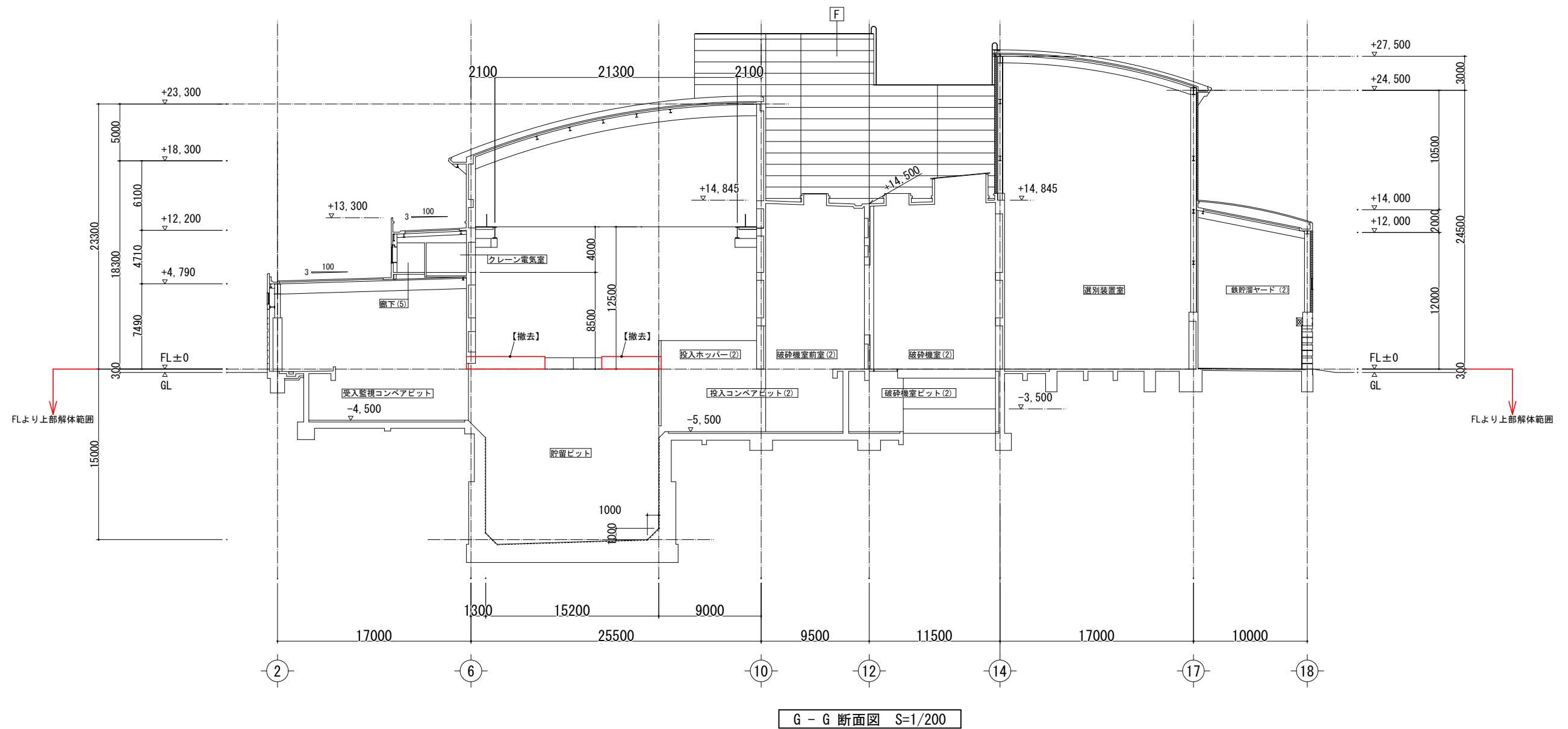
福岡市環境局施設部西部工場再整備課

工事名 西部資源化センター解体工事

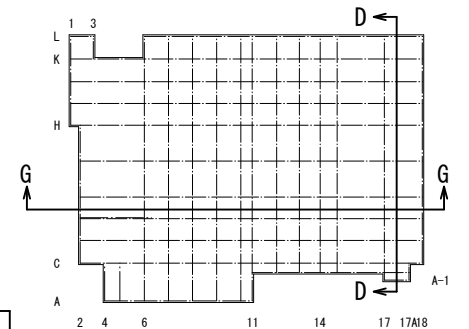
図面名 破砕選別処理棟 FL下部断面図3

縮尺 A1 S=1/200 A3 S=1/400 日付 R7.01

NO. A-17



※FLより上部は一部を除き解体済み



参考

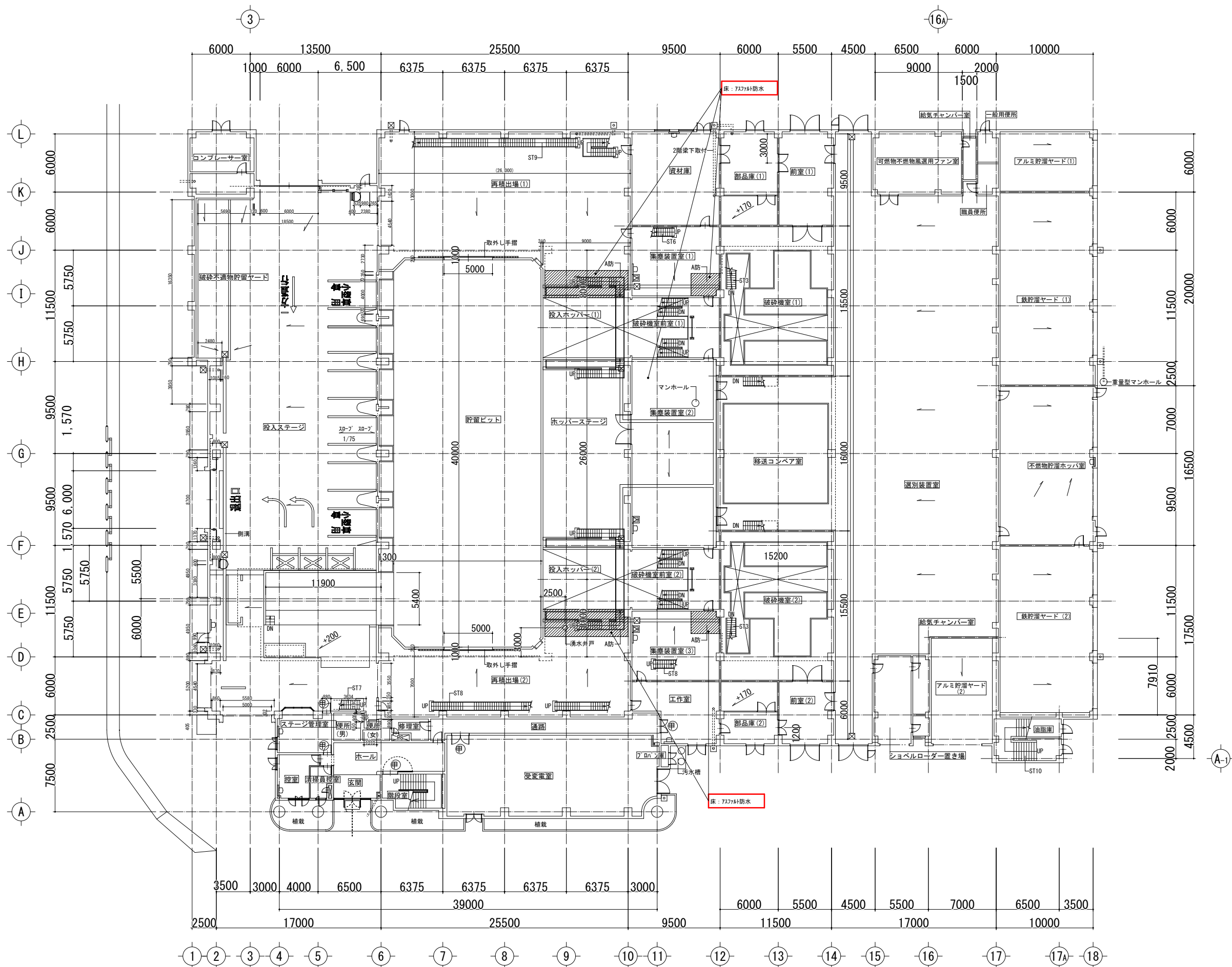
福岡市環境局施設部西部工場再整備課

工事名 西部資源化センター解体工事

図面名 破碎選別処理棟 FL下部
断面図4

縮尺 A1 S=1/200 日付 R7.01
A3 S=1/400

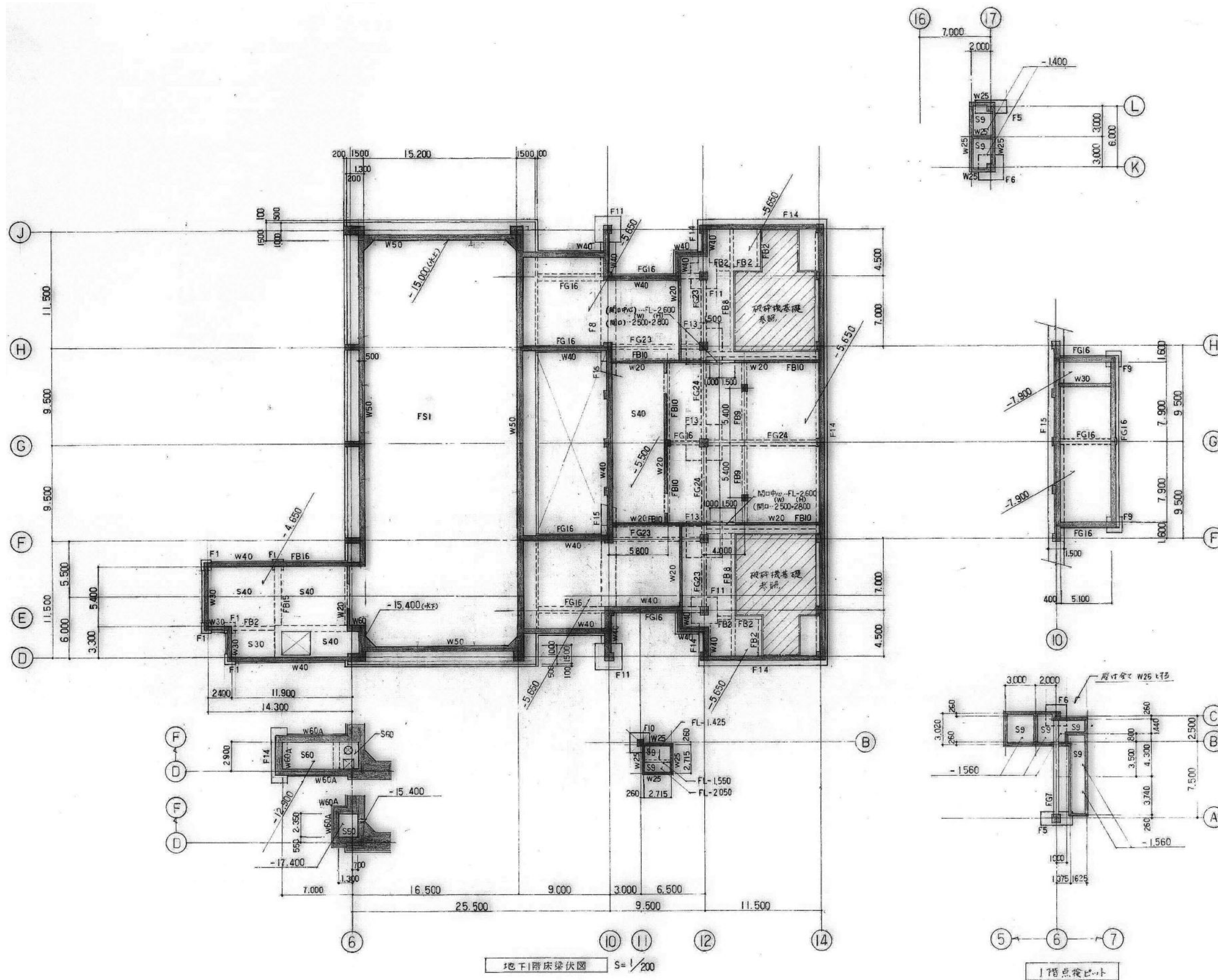
NO. A-18



..... アスベスト含有材

参考

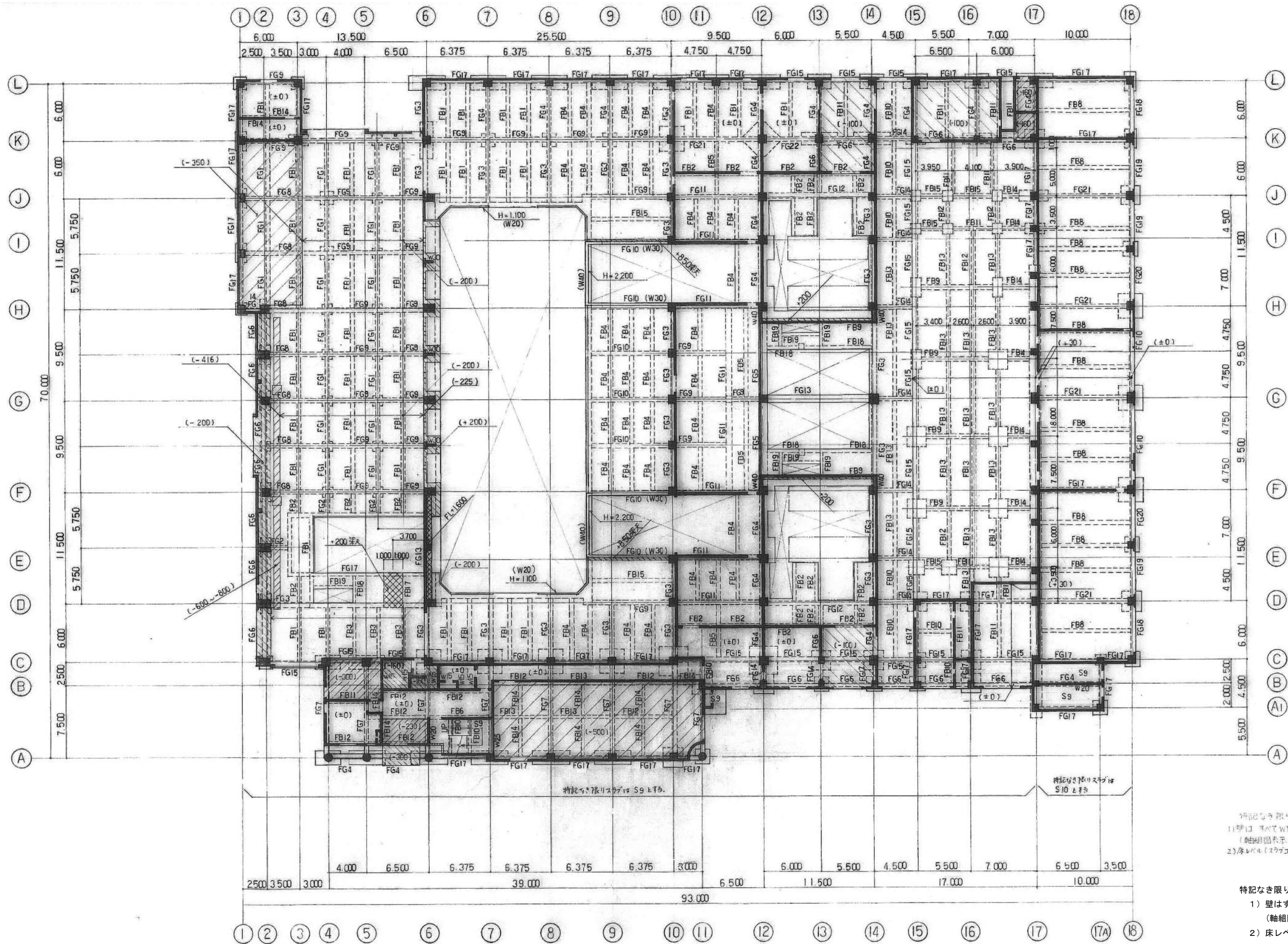
福岡市環境局施設部西部工場再整備課		工事名 西部資源化センター解体工事	NO. A-22
		図面名 破砕選別処理棟 FL上部 アスベスト iF平面図	
		縮尺 A1 S=1/200 A3 S=1/400 日付 R7.01	



特記なし限り下記とする
1) スラブはS50とする
2) 壁はW50とする

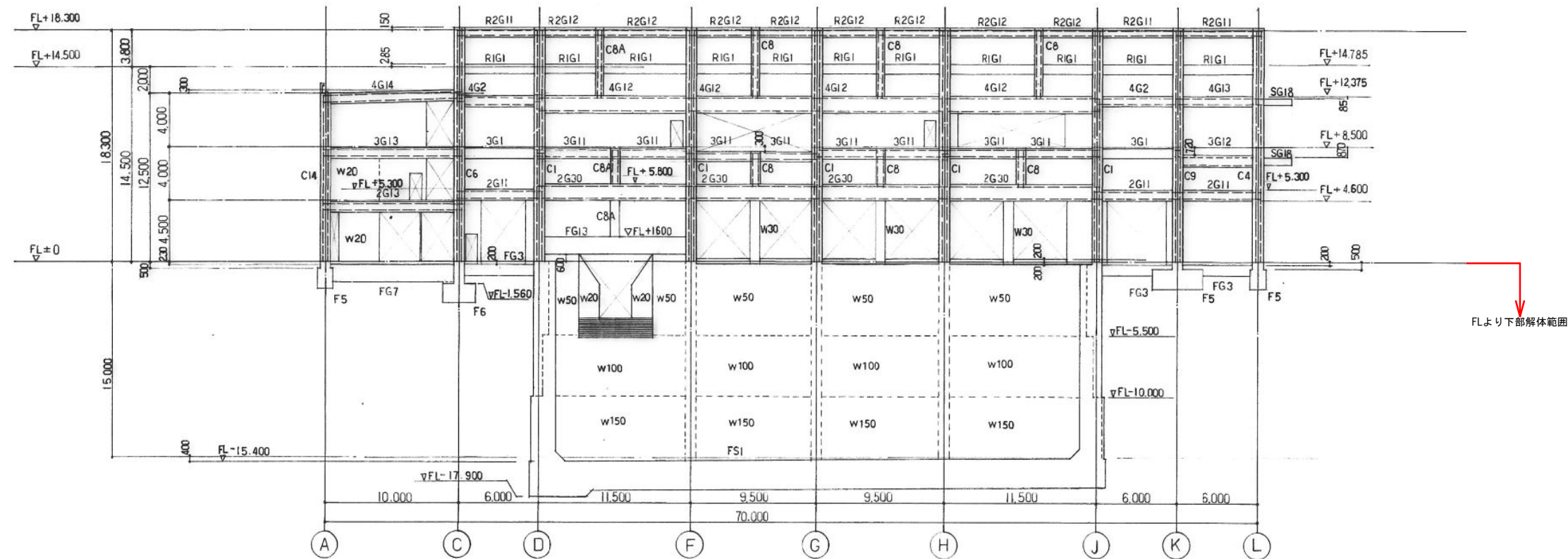
特記なし限り下記とする
1) スラブはS50とする
1) 壁はW50とする

参考

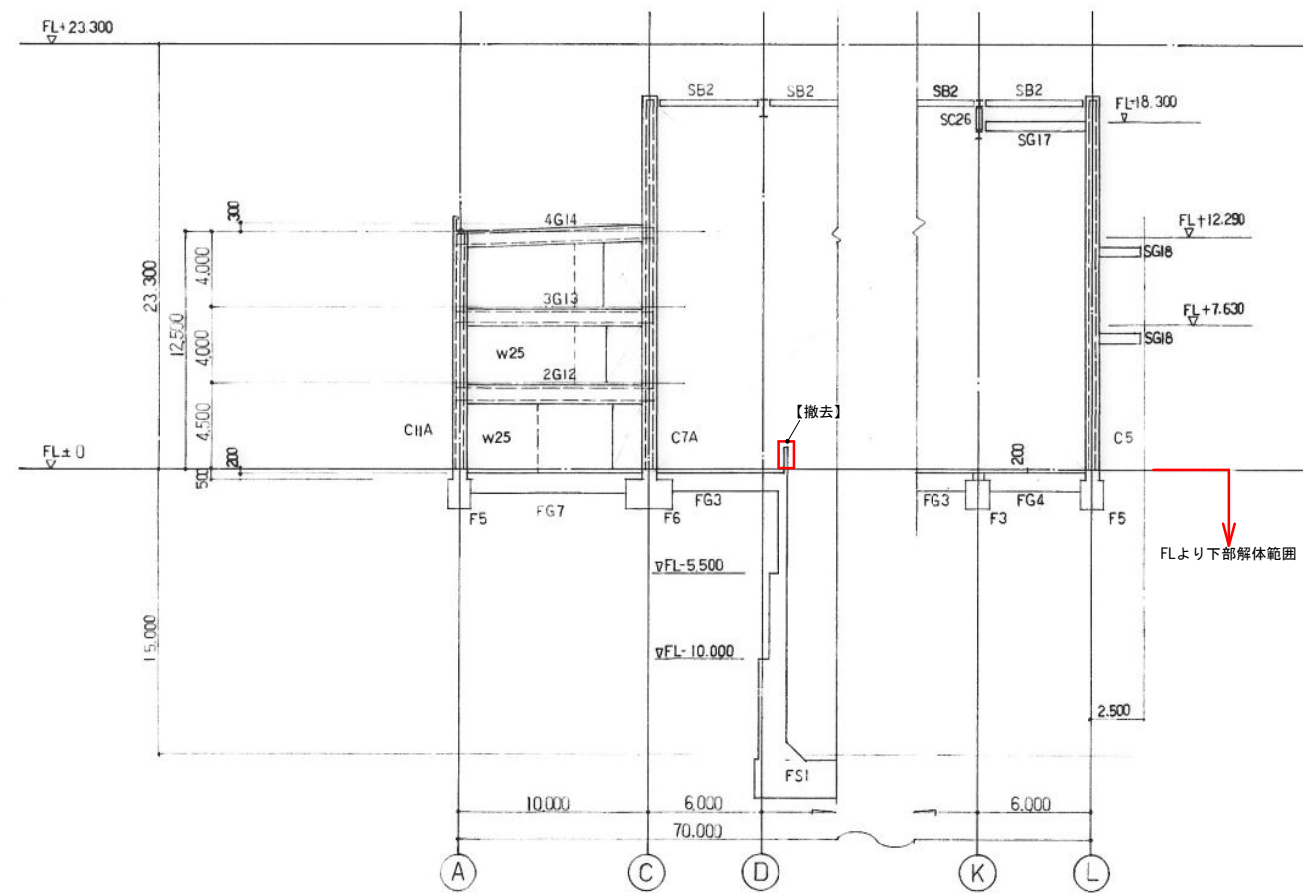


- 特記なき限り下記による
- 1) 壁はすべてW18とする
(軸組図表示による)
 - 2) 床レベル(スラブコン天)はFL-200とする
- 特記なき限り下記による
- 1) 壁はすべてW18とする
(軸組図表示による)
 - 2) 床レベル(スラブコン天)はFL-200とする

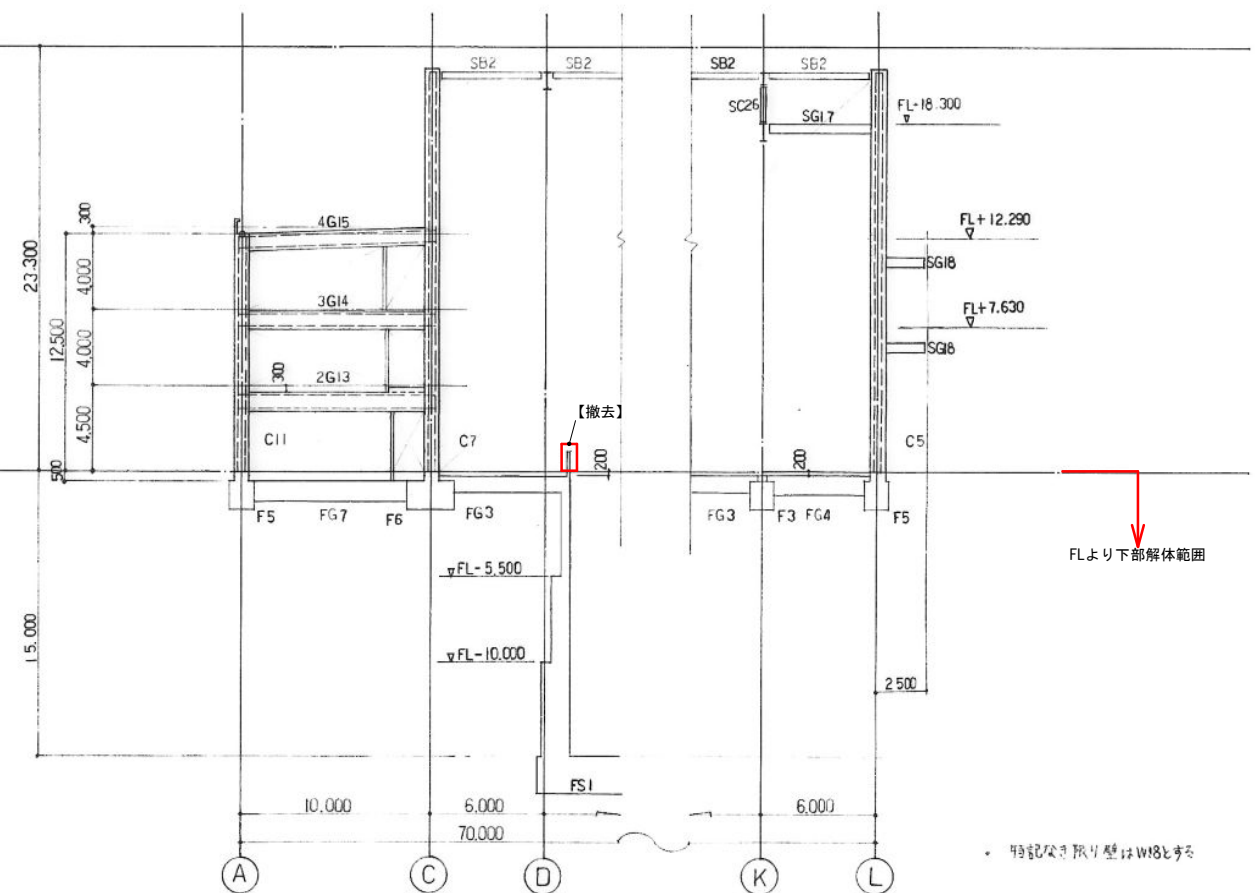
参考



⑥ 通軸組図 1/200

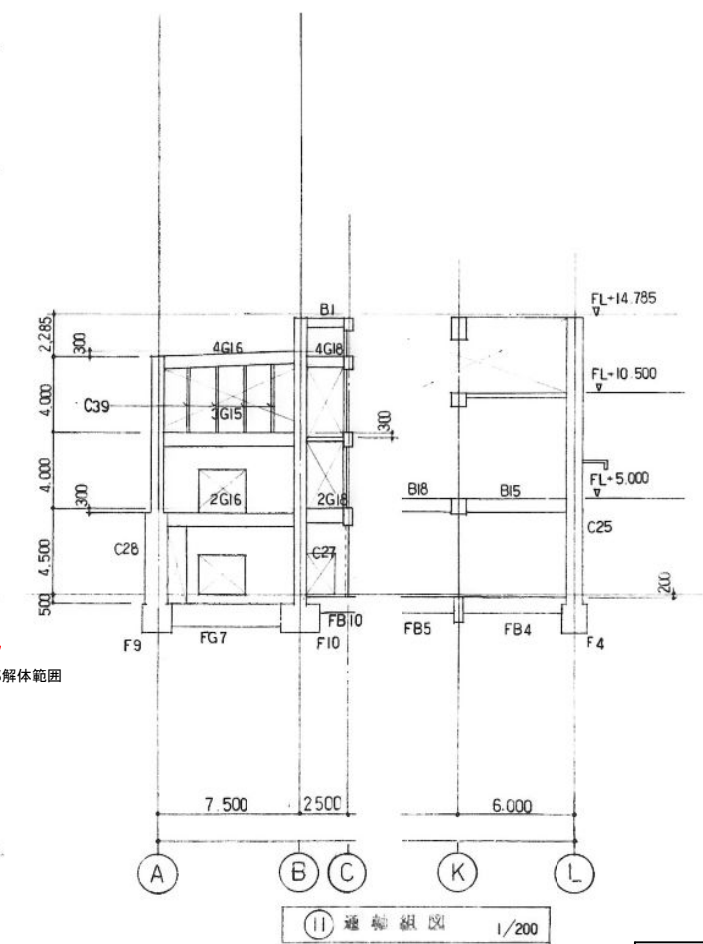
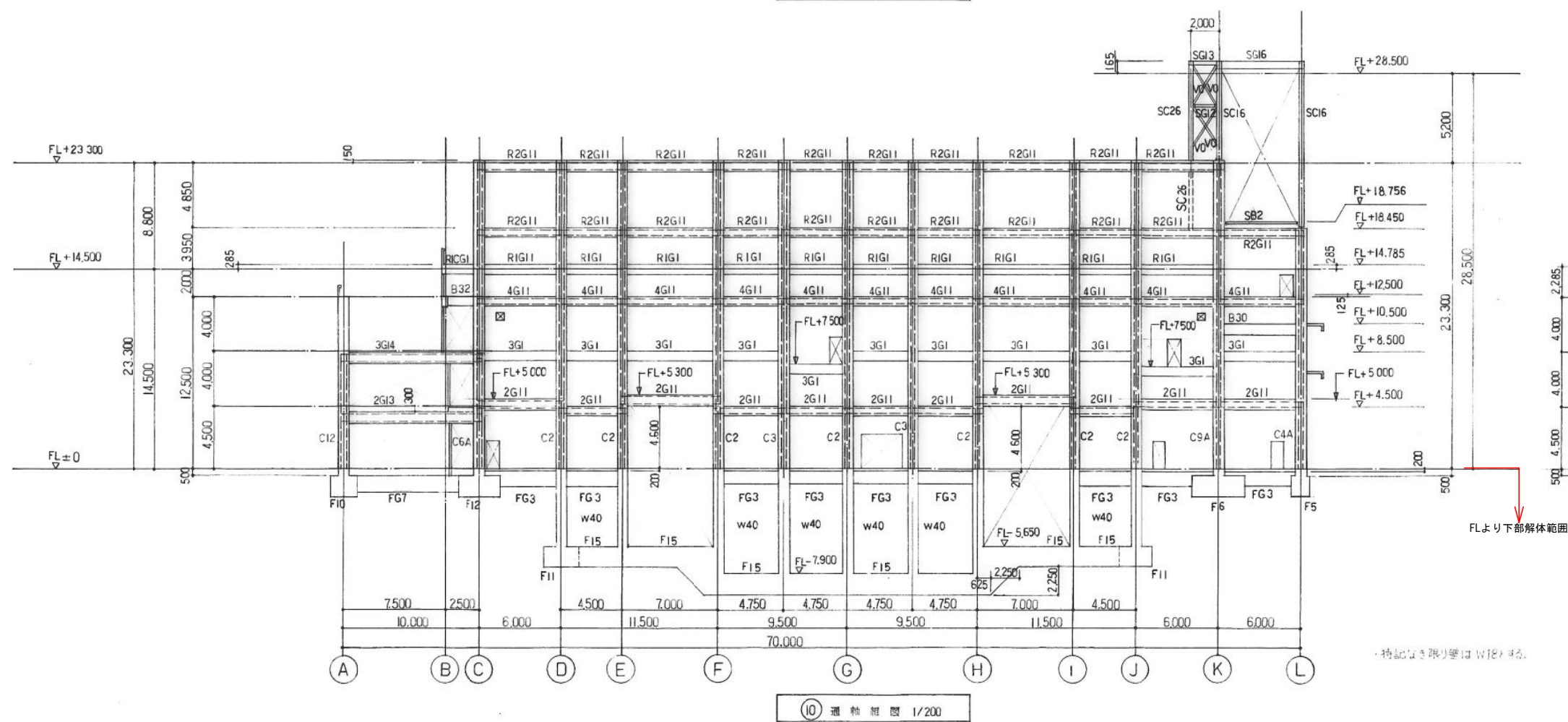
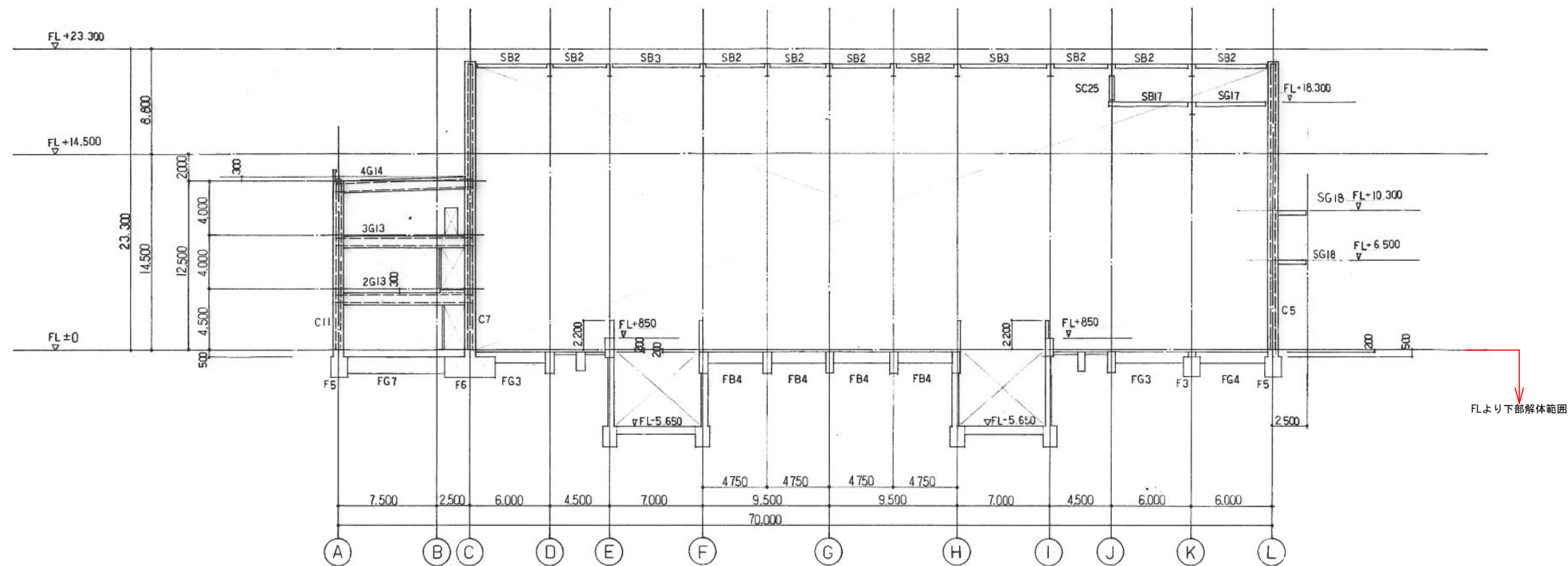


⑦ 通軸組図 1/200

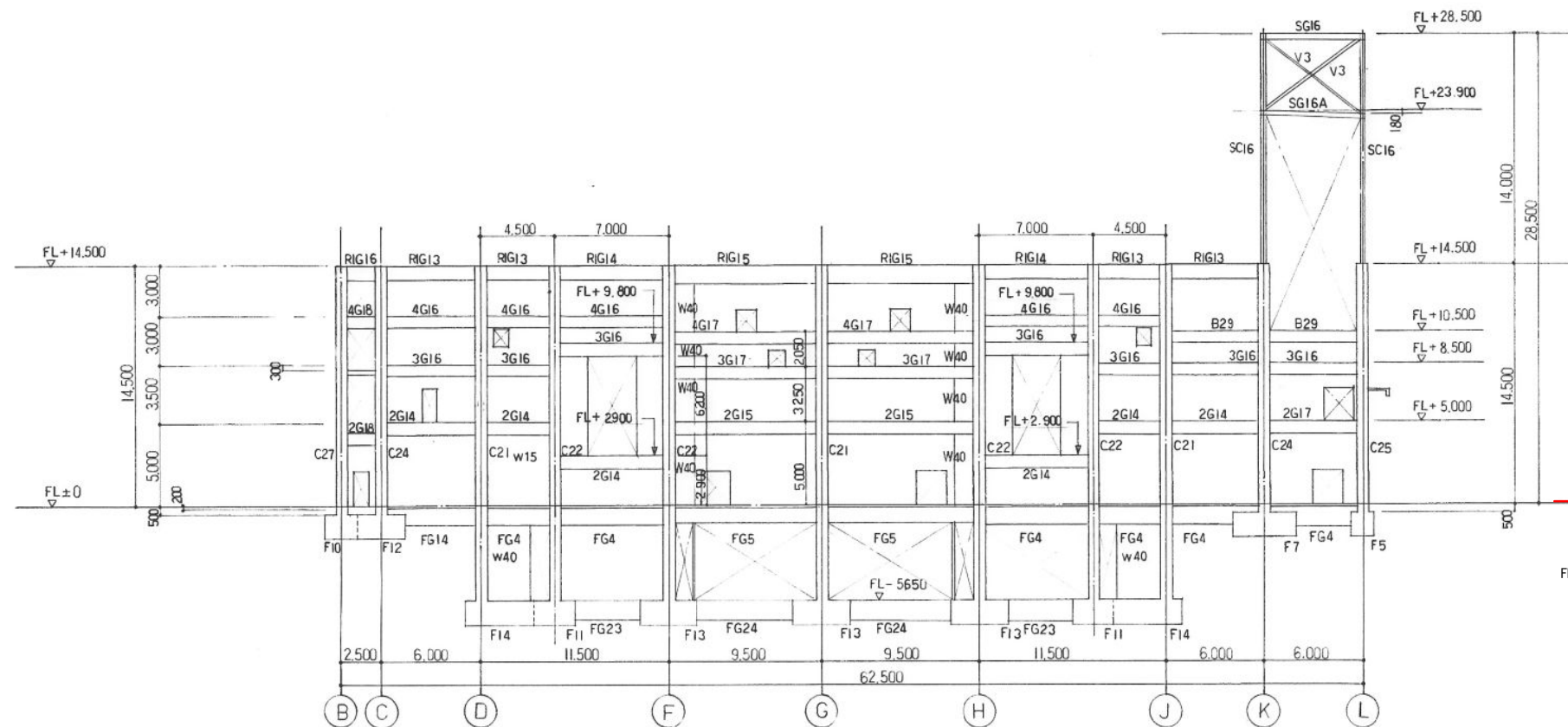


⑧ 通軸組図 1/200

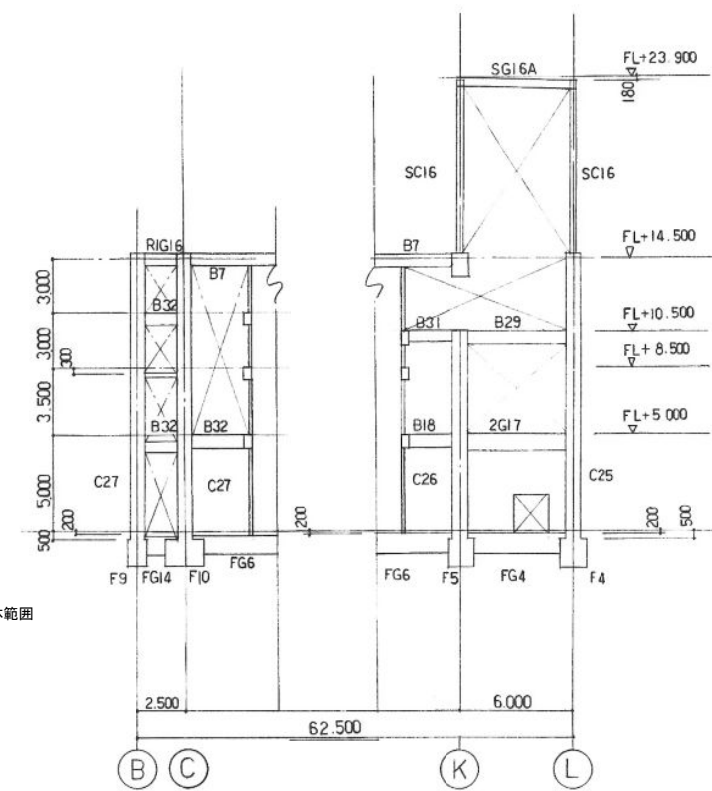
参考



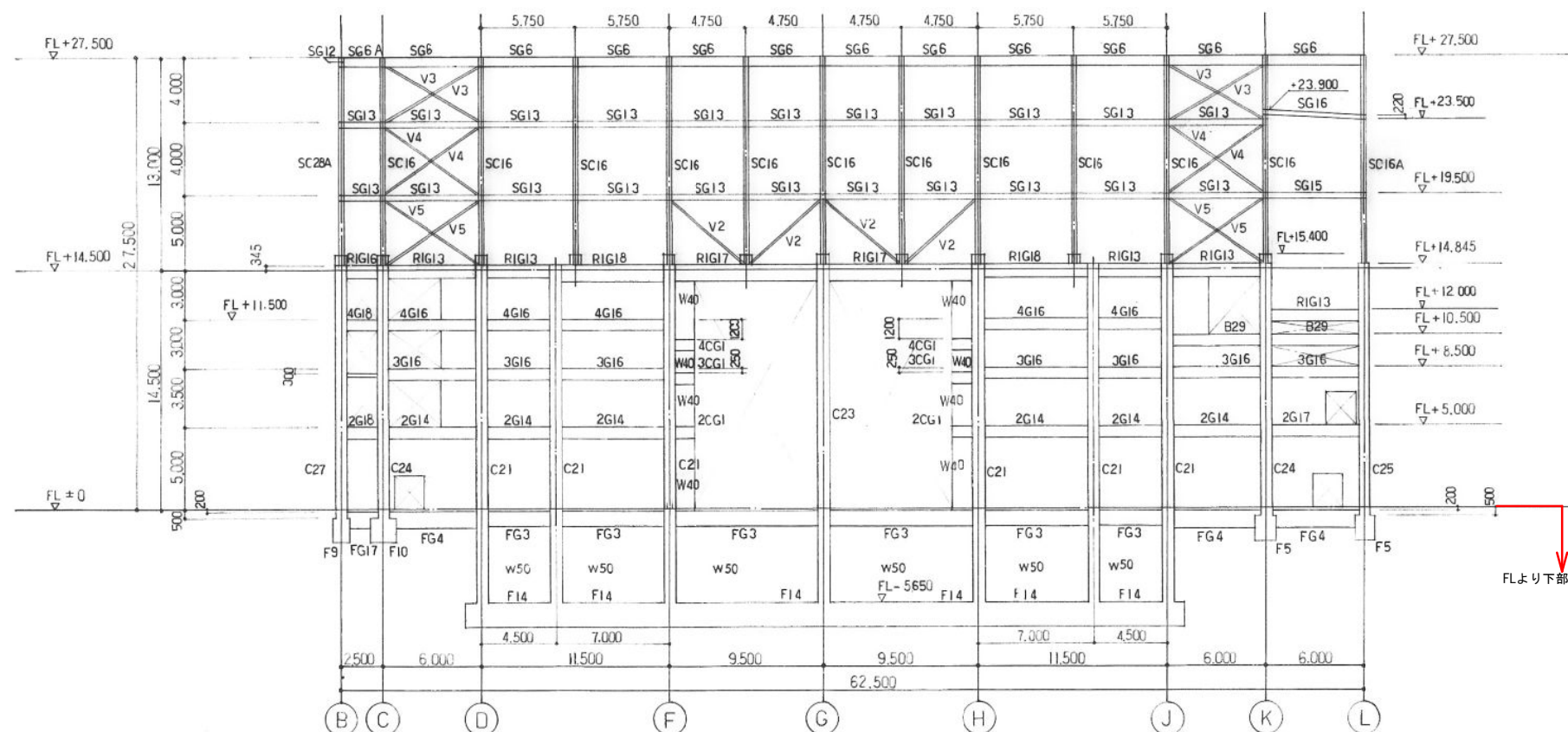
参 考



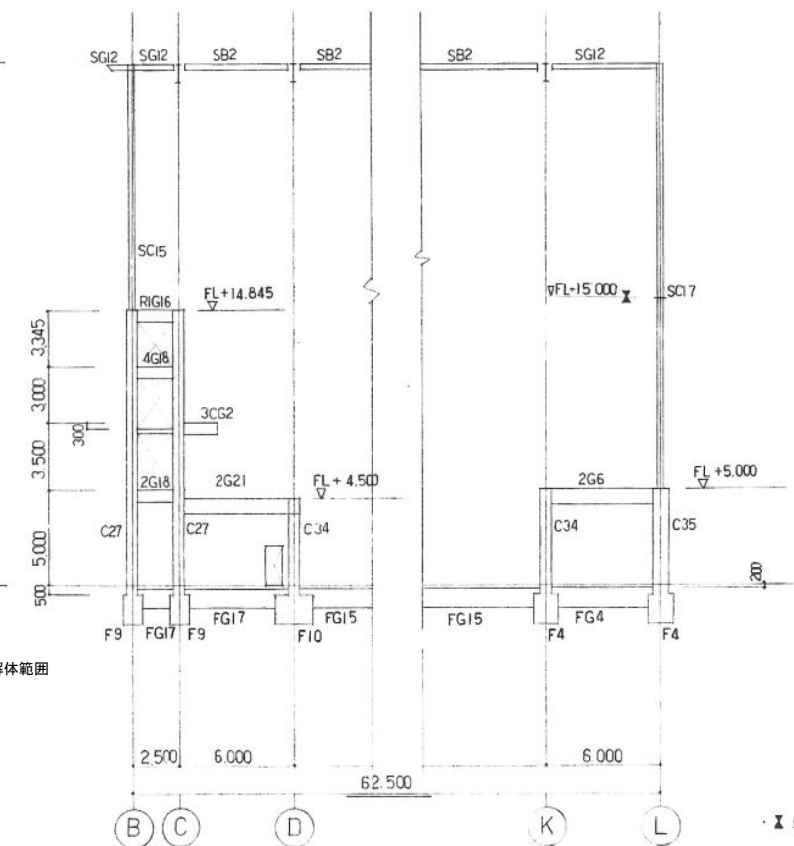
(12) 通軸組図 1/200



(13) 通軸組図 1/200

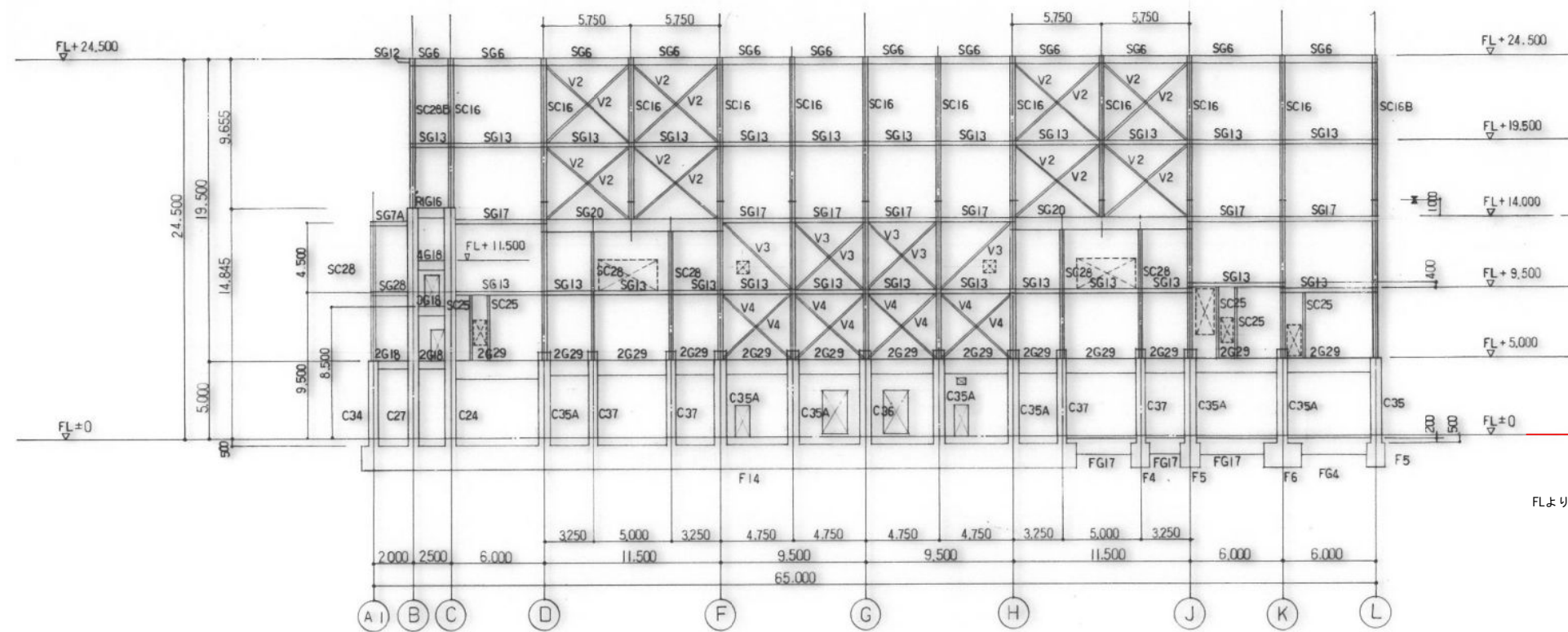


(14) 通軸組図 1/200

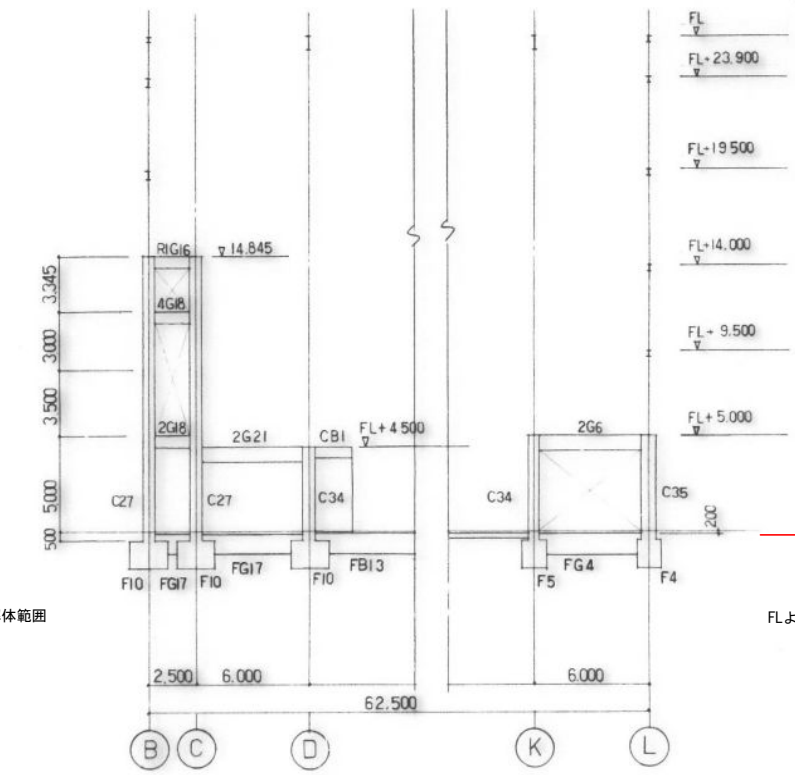


(15) 通軸組図 1/200

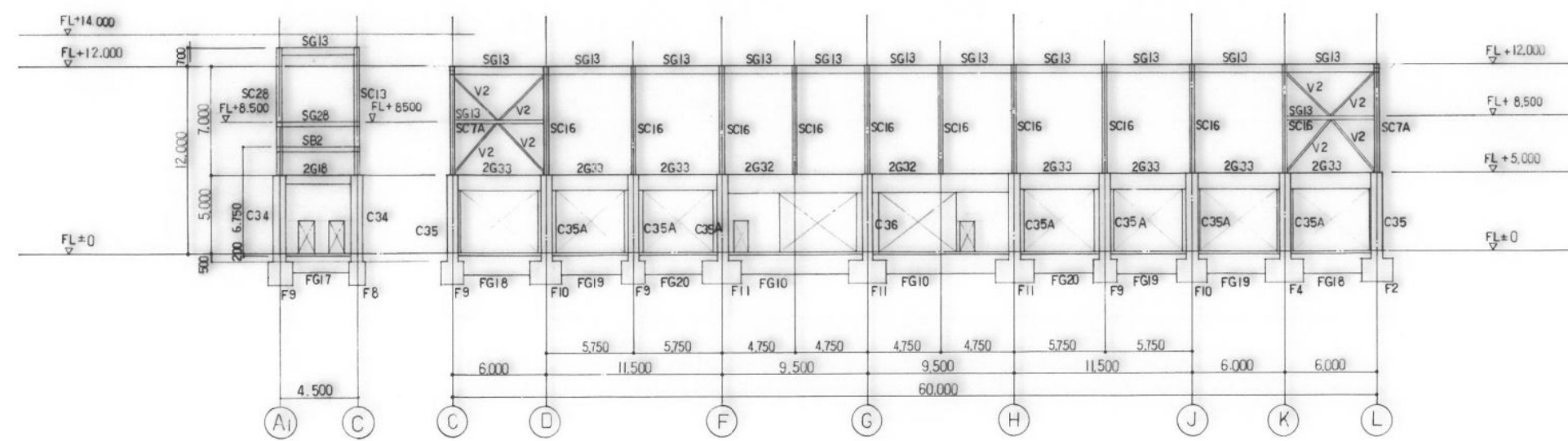
参考



(17) 通軸組図 1/200

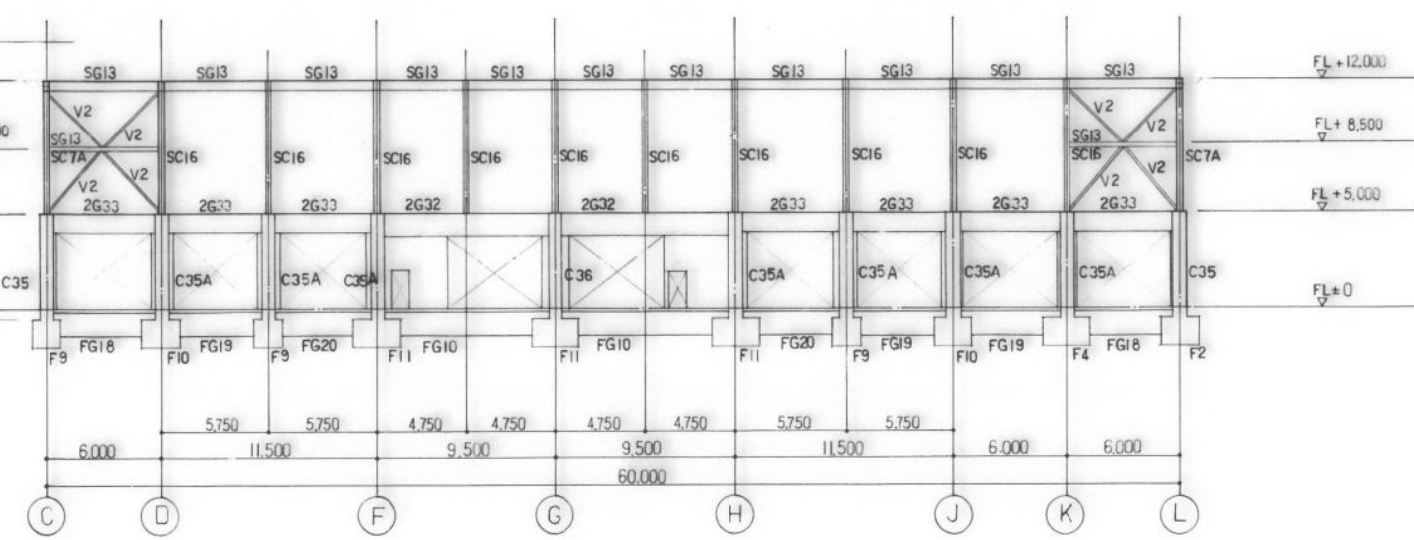


(16) 通軸組図 1/200



(17A) 通軸組図 1/200

FLより下部解体範囲

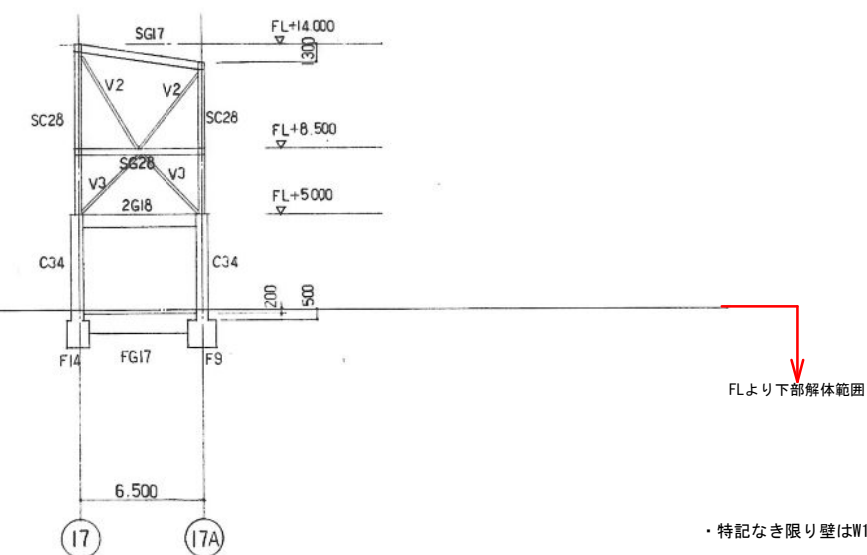
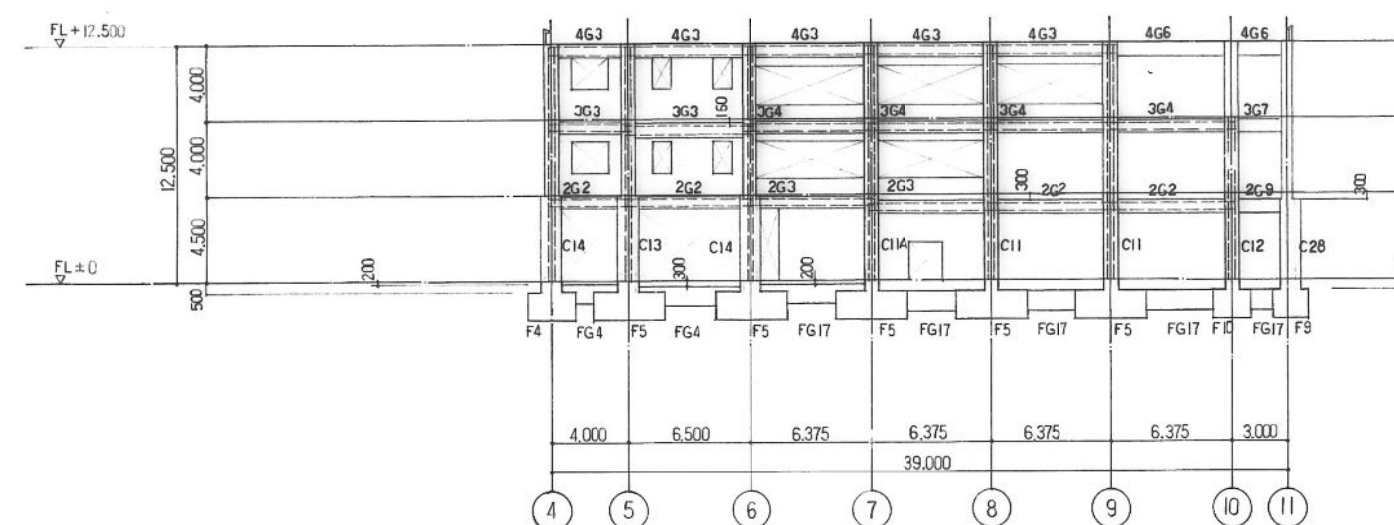
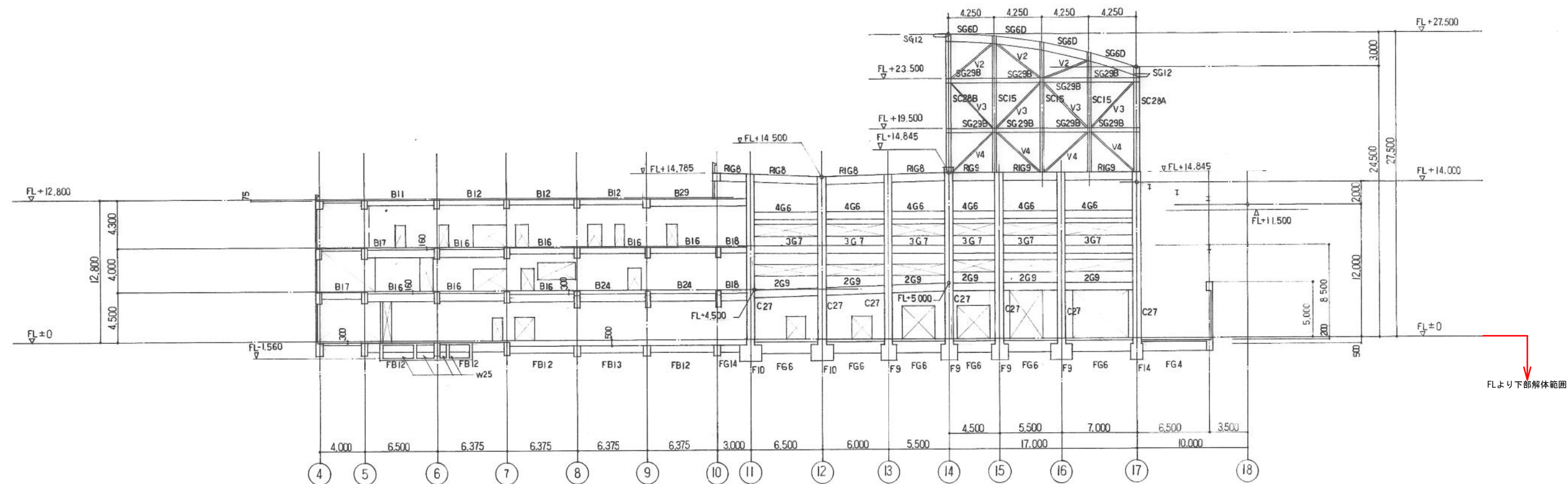


(18) 通軸組図 1/200

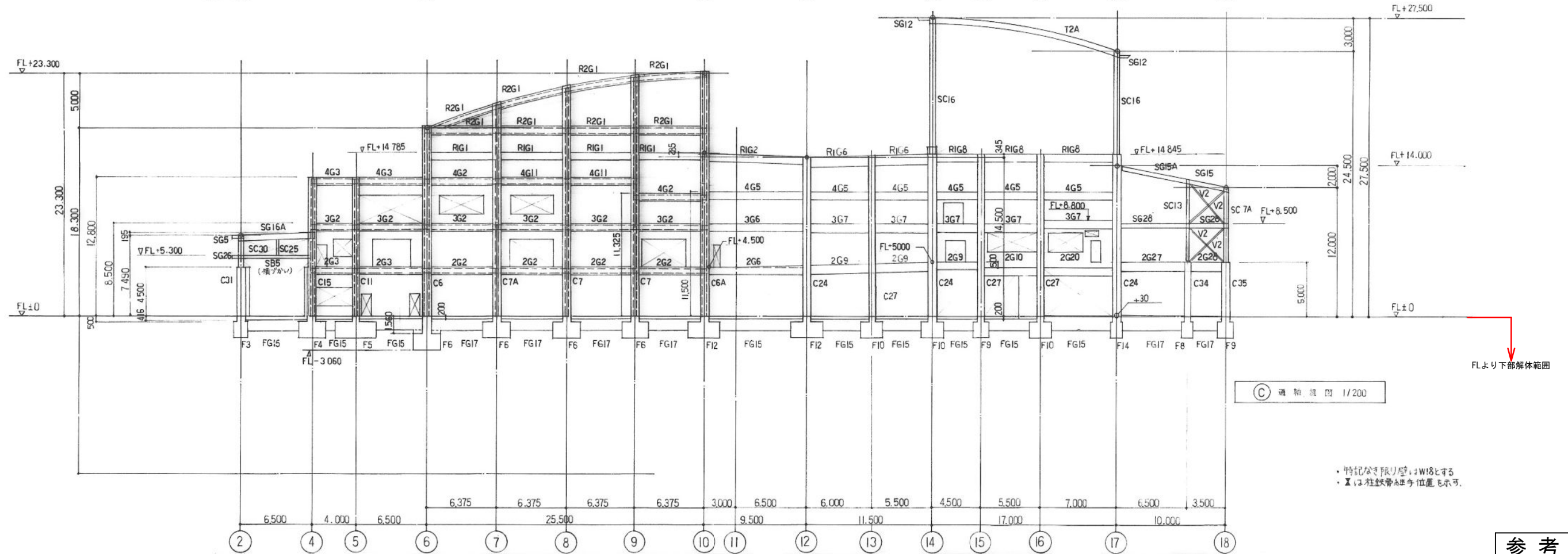
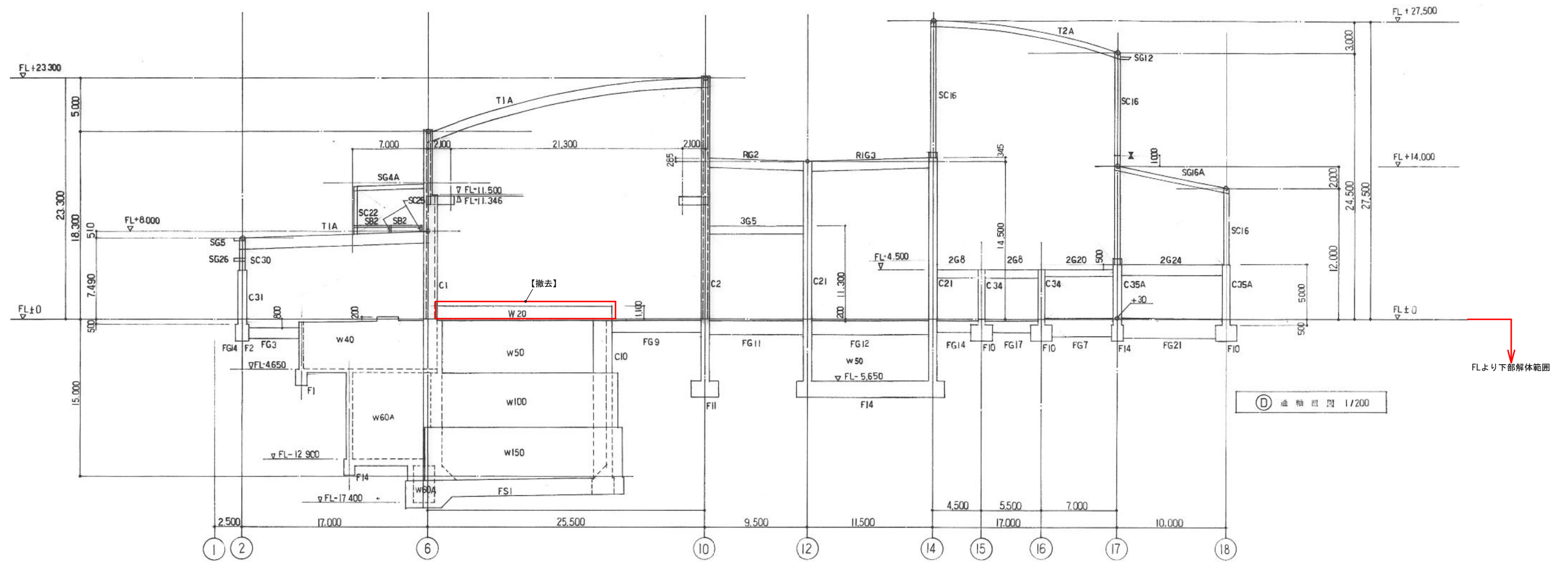
・特記なき限り壁はW18とする
・Xは柱鉄骨継手位置を示す。

参考

福岡市環境局施設部西部工場再整備課		工事名 西部資源化センター解体工事	NO. S-12
		図面名 破砕選別処理棟 FL下部 (16)(17)(18) 通軸組図	
		縮尺 A1 S=1/200 A3 S=1/400	日付 R7.01.

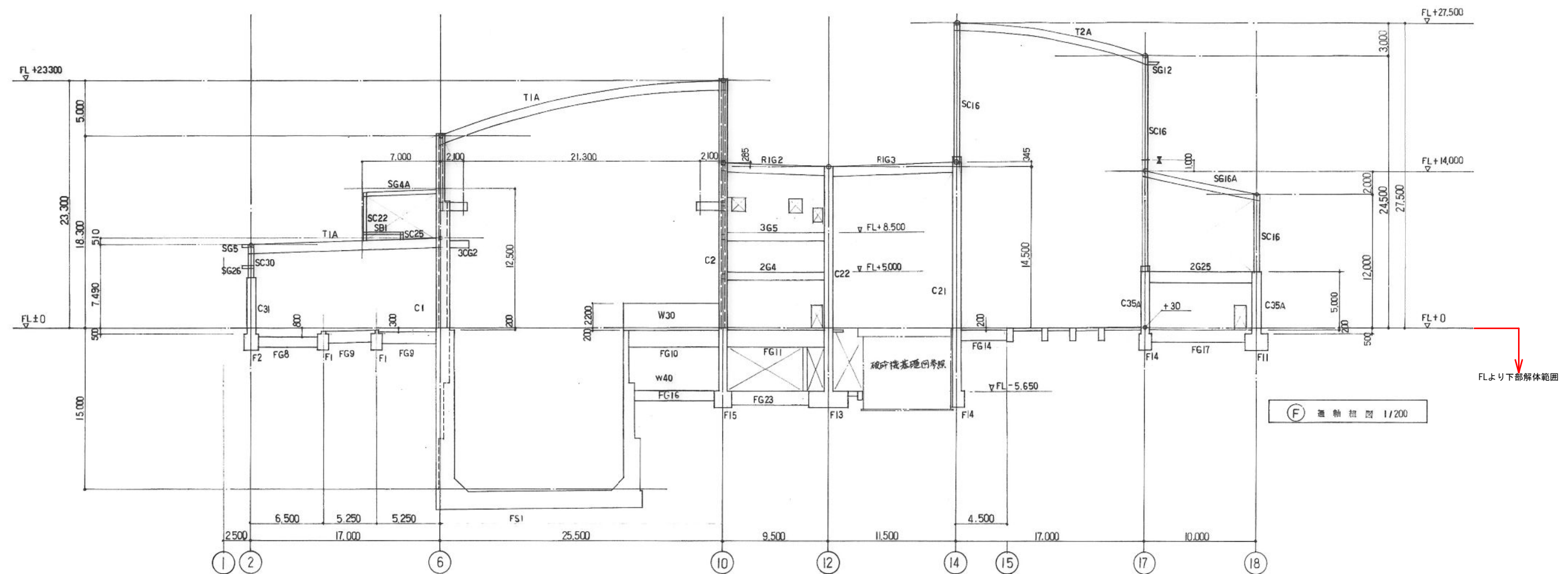


- ・特記なき限り壁はW18とする
- ・特記なき限り壁はW18とする

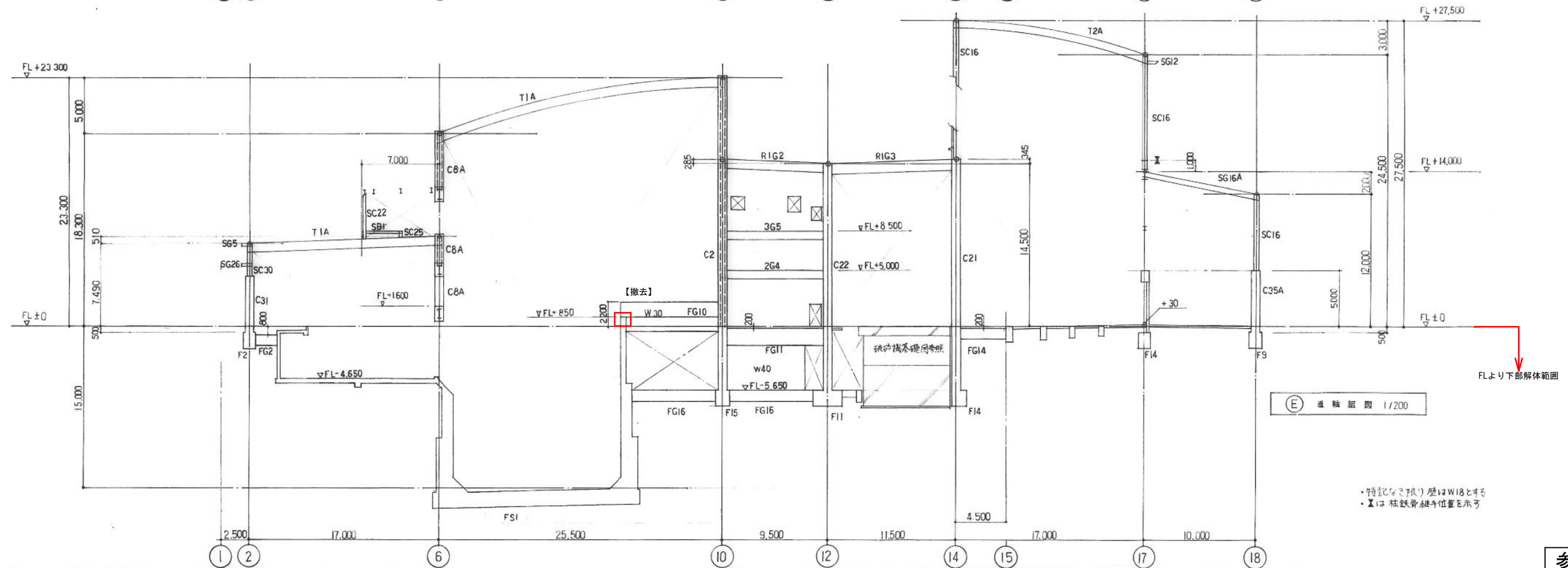


参考

福岡市環境局施設部西部工場再整備課		工事名 西部資源化センター解体工事	NO. S-14
図面名 破砕選別処理棟 FL下部 ①②通軸組図		縮尺 A1 S=1/200 A3 S=1/400	
		日付 R7.01.	



(F) 通軸組図 1/200

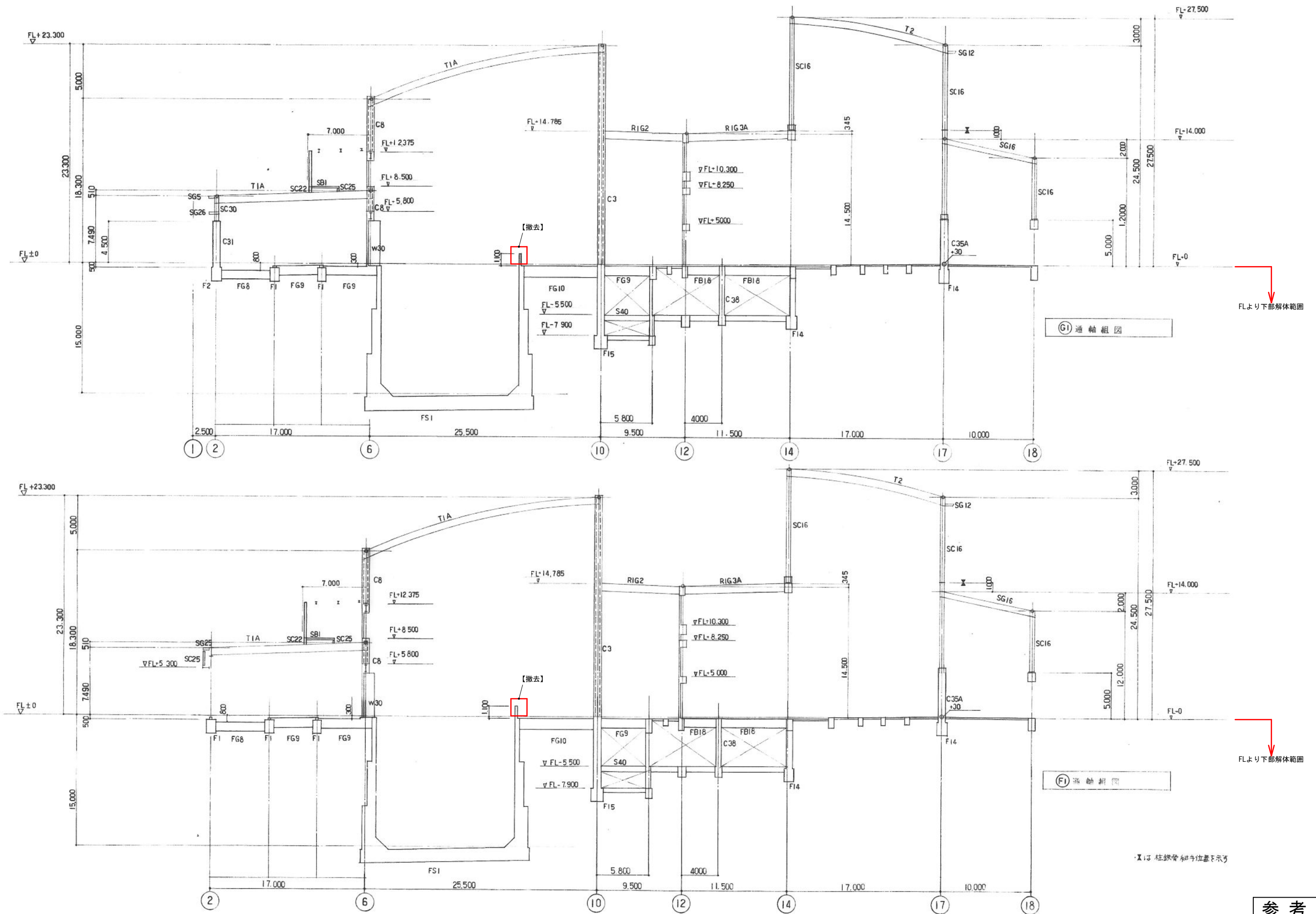


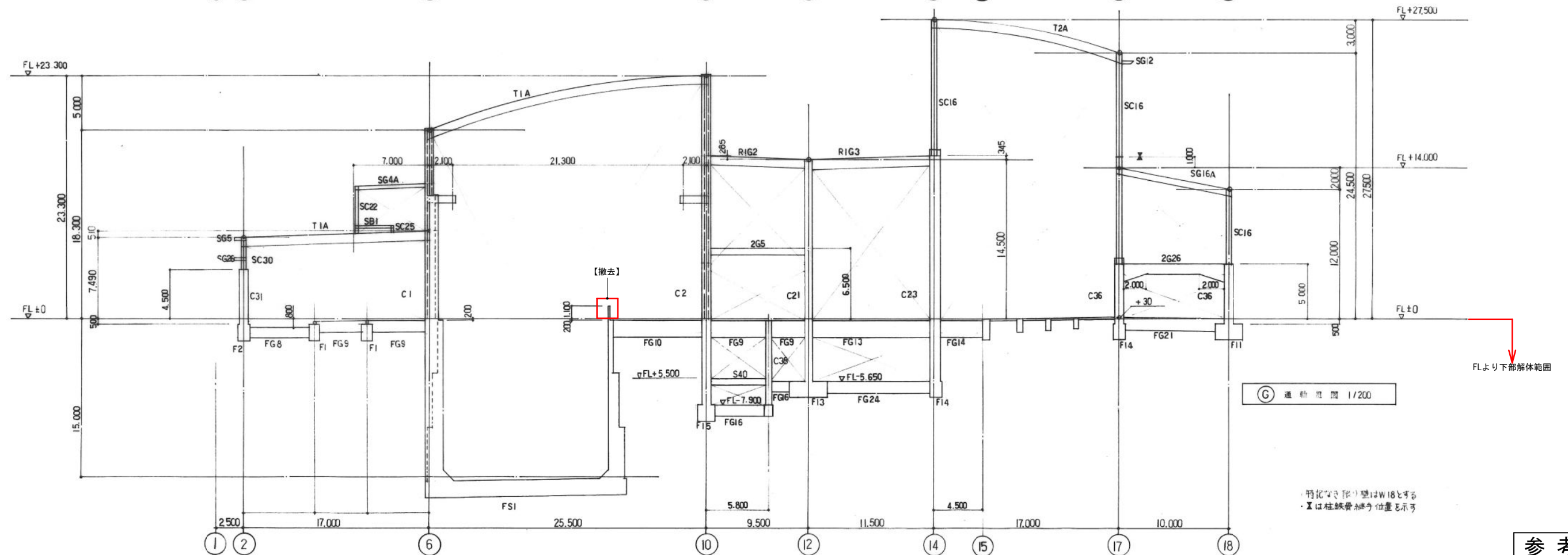
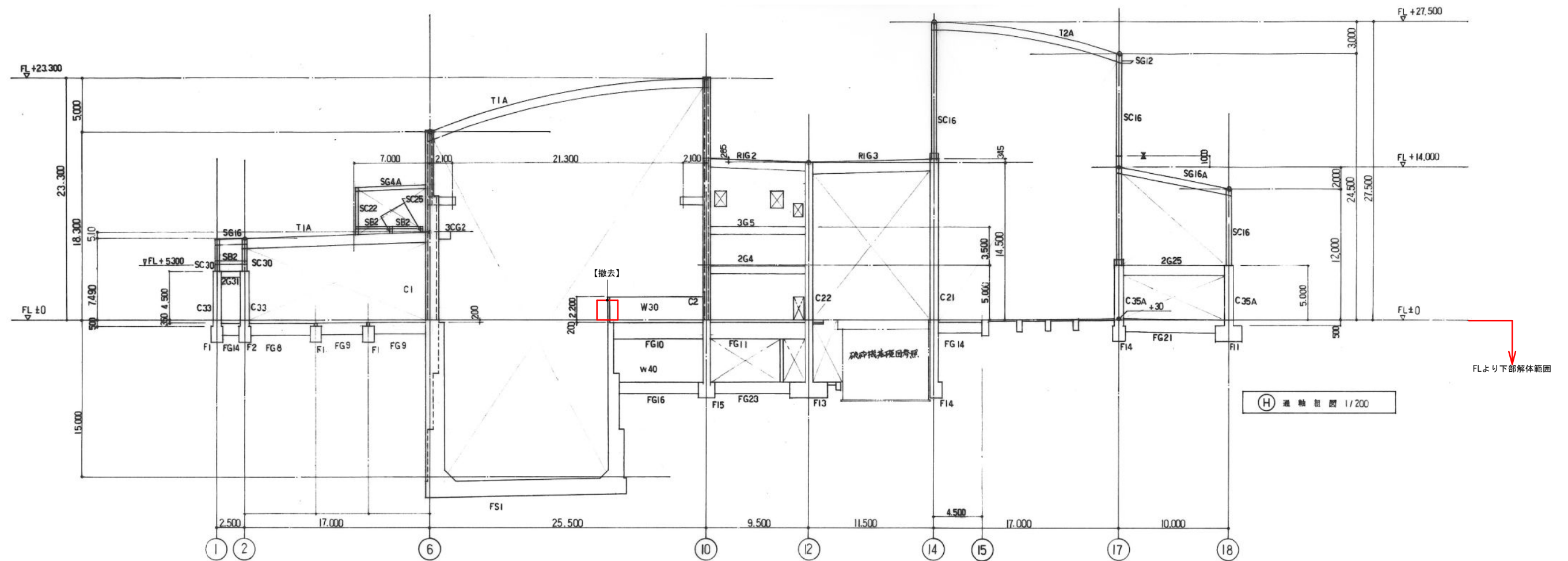
(E) 通軸組図 1/200

・特記な限り壁はW18とする
・Xは柱鉄骨継ぎ位置を示す

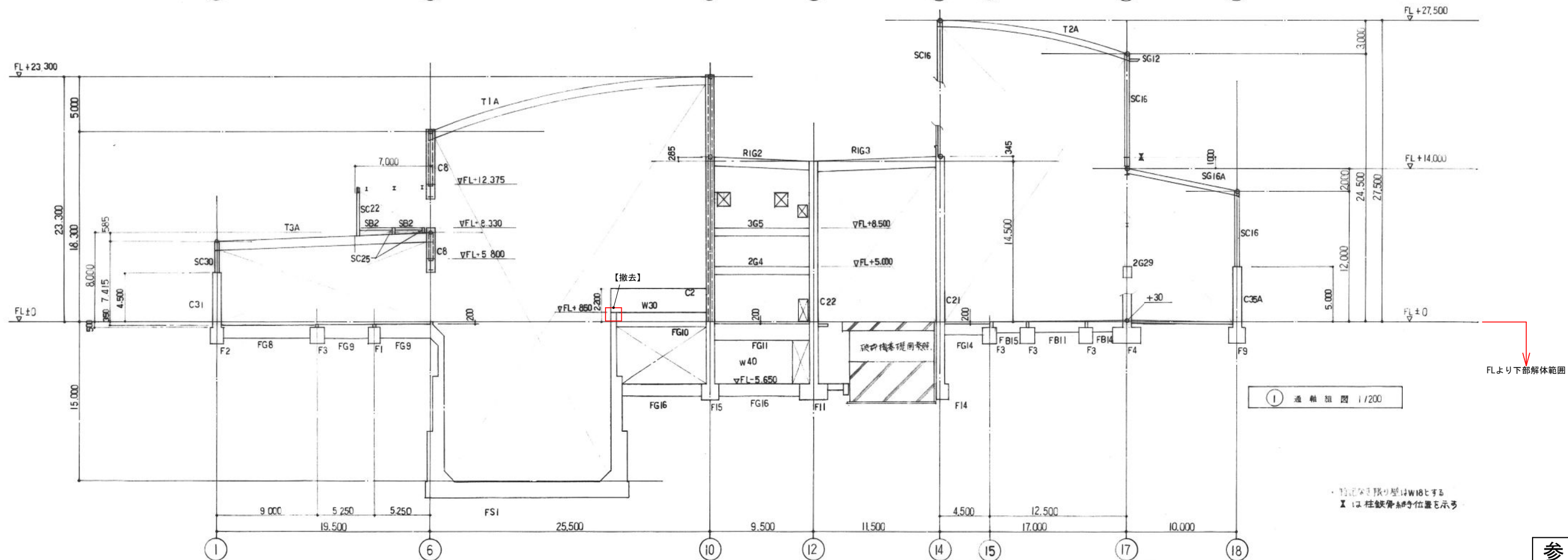
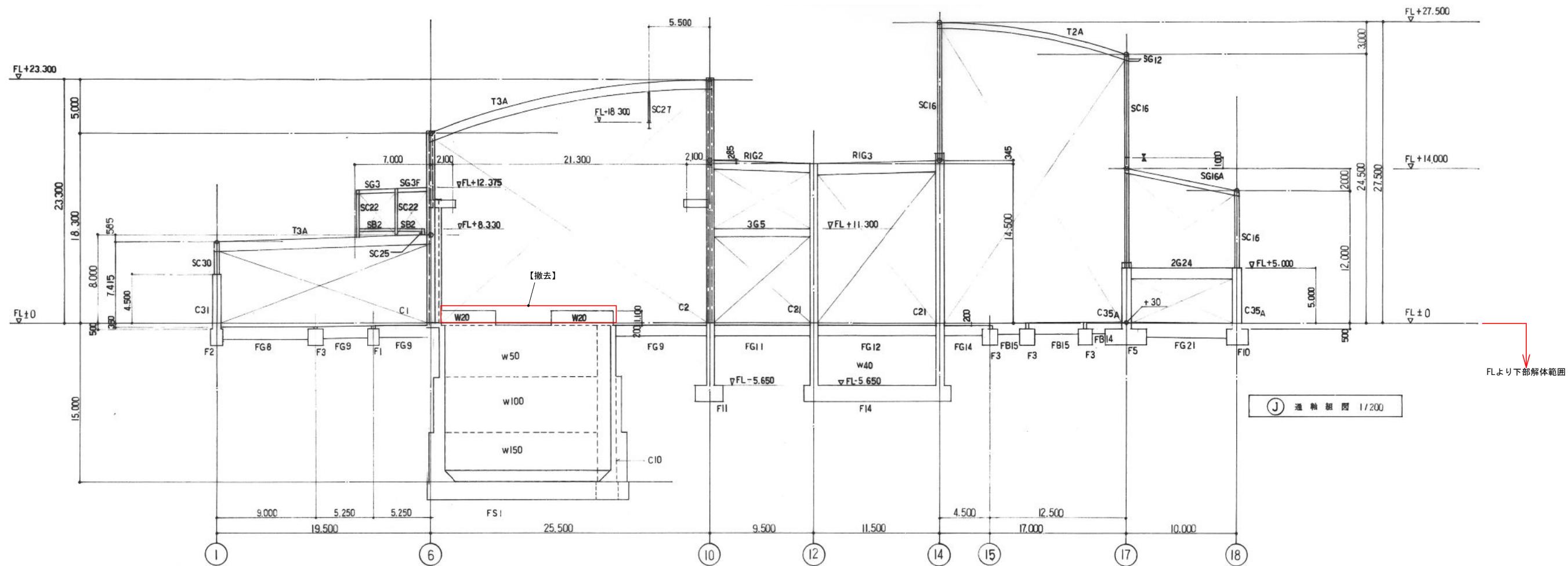
参考

福岡市環境局施設部西部工場再整備課		工事名 西部資源化センター解体工事	NO. S-15
		図面名 破砕選別処理棟 FL下部 (F)(E) 通軸組図	
縮尺	A1 S=1/200 A3 S=1/400	日付 R7.01.	

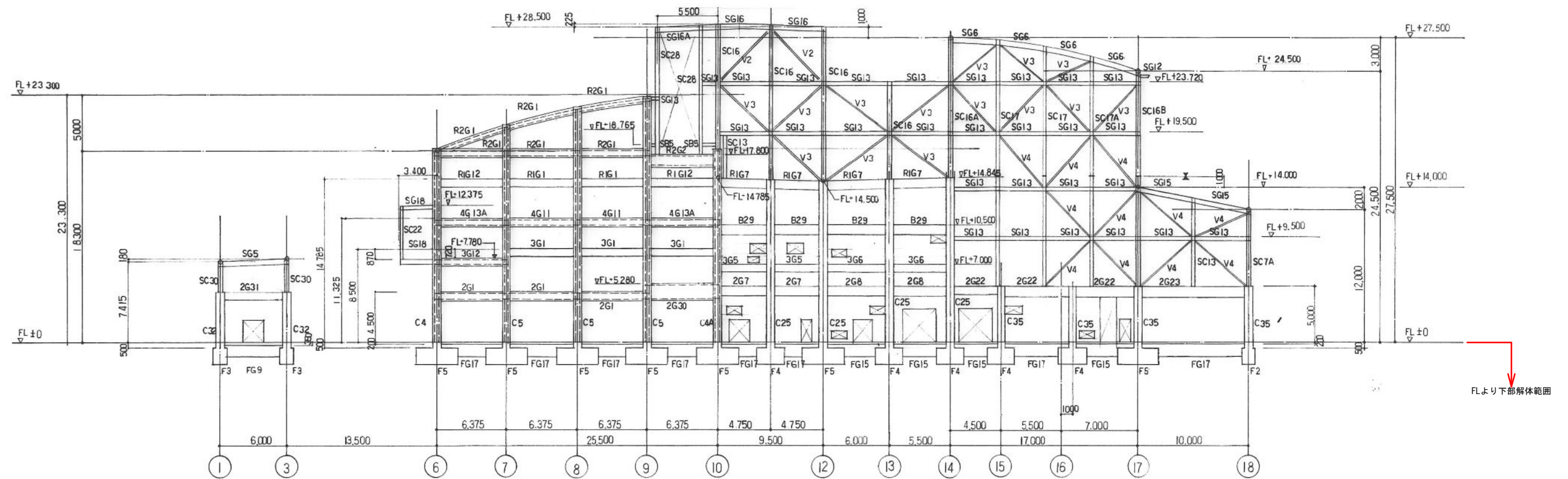




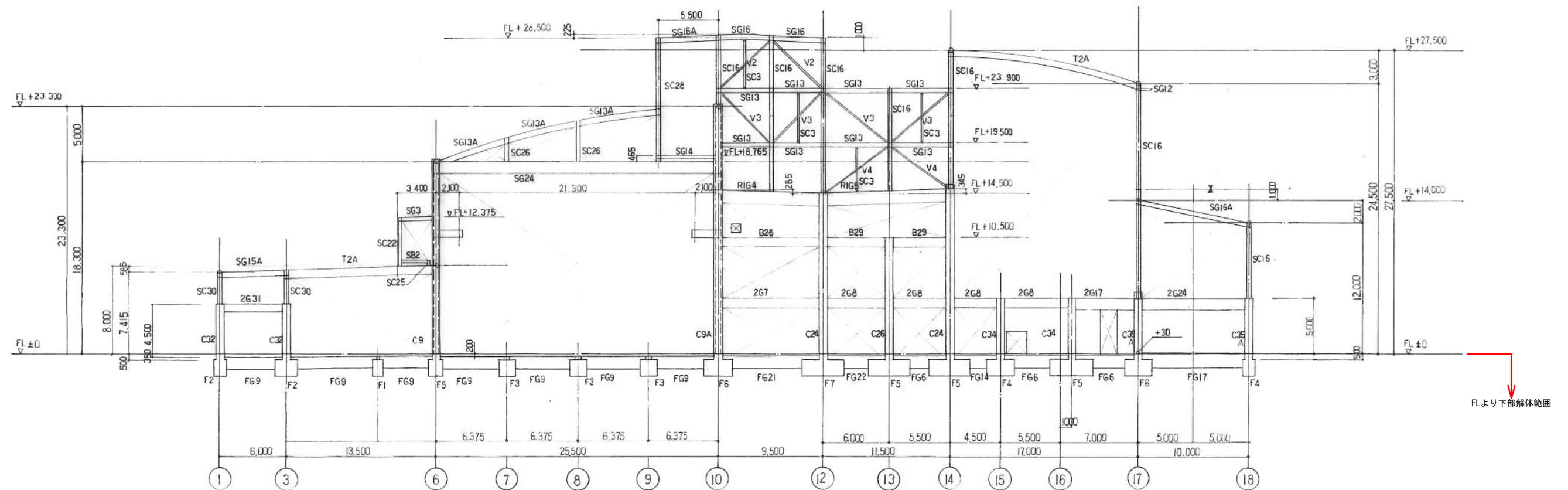
参考



参考



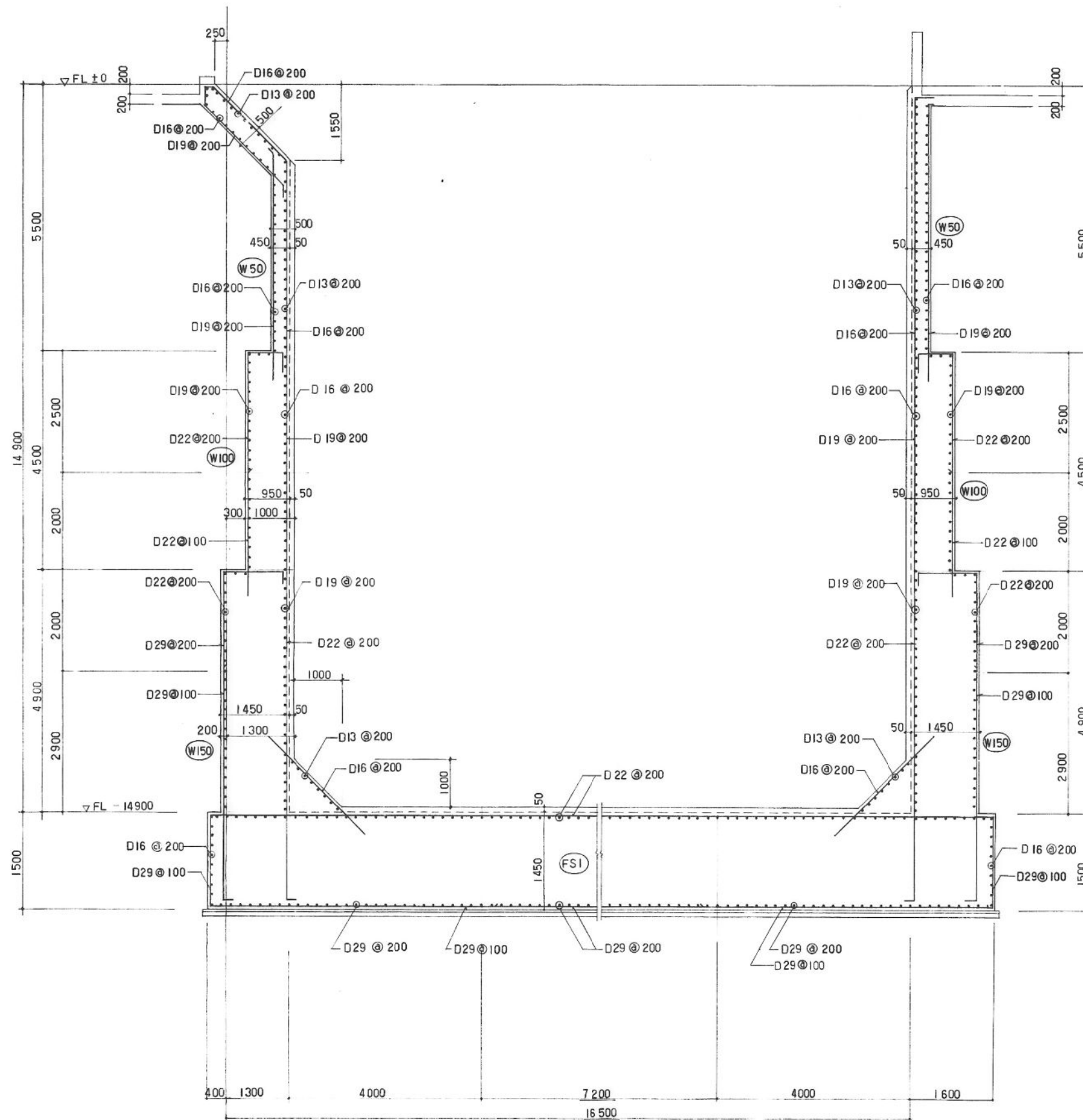
④ 通 軸 組 圖 1/200



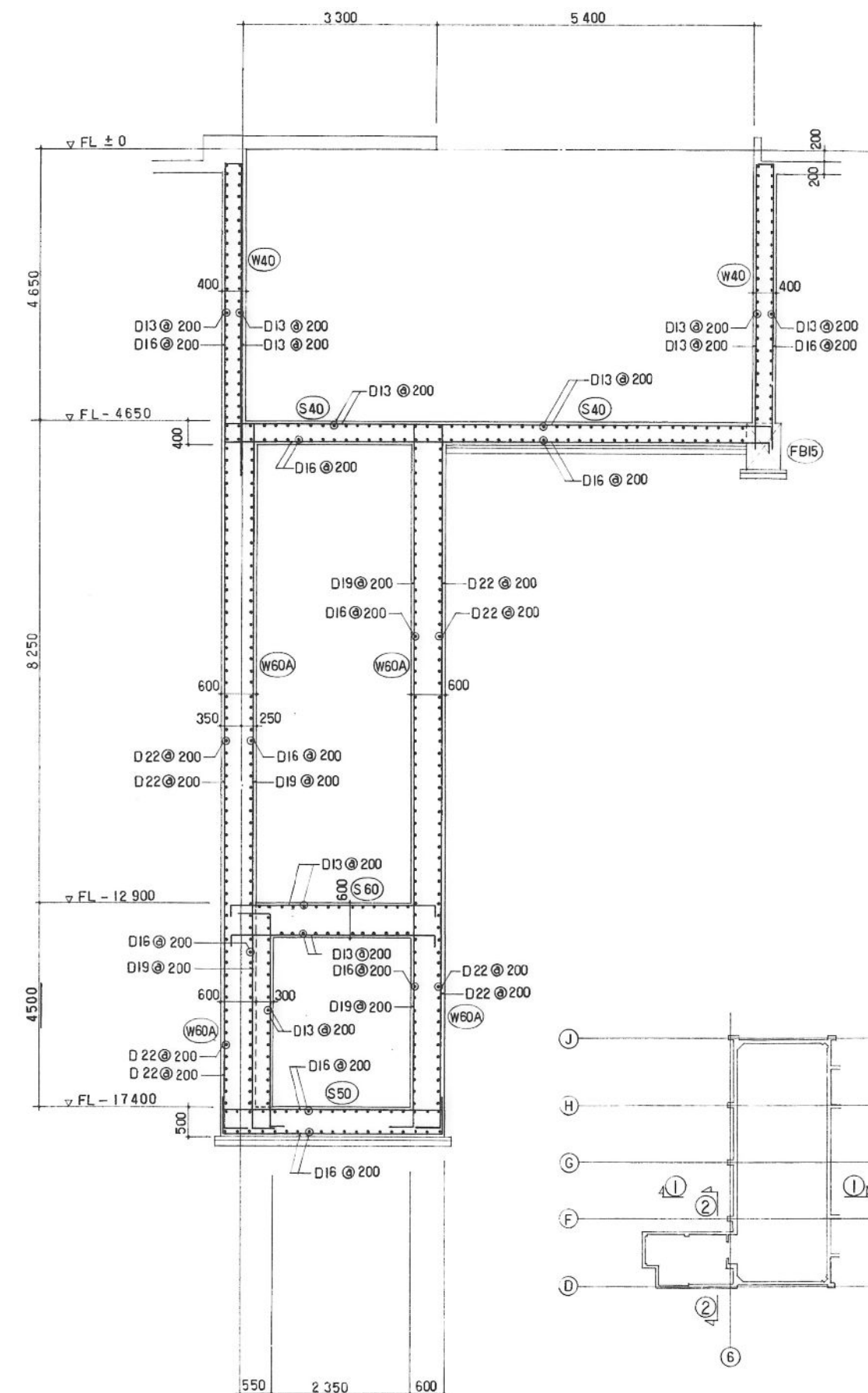
Ⓚ 通 軸 粗 圖 1/200

・特記なし限り型はW18とする
・Xは柱鉄骨継手位置を示す

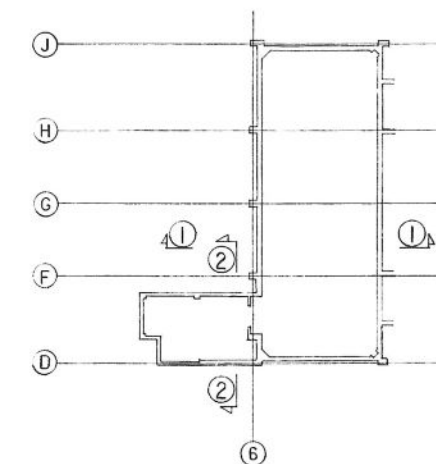
参 考



① — ①



② — ②



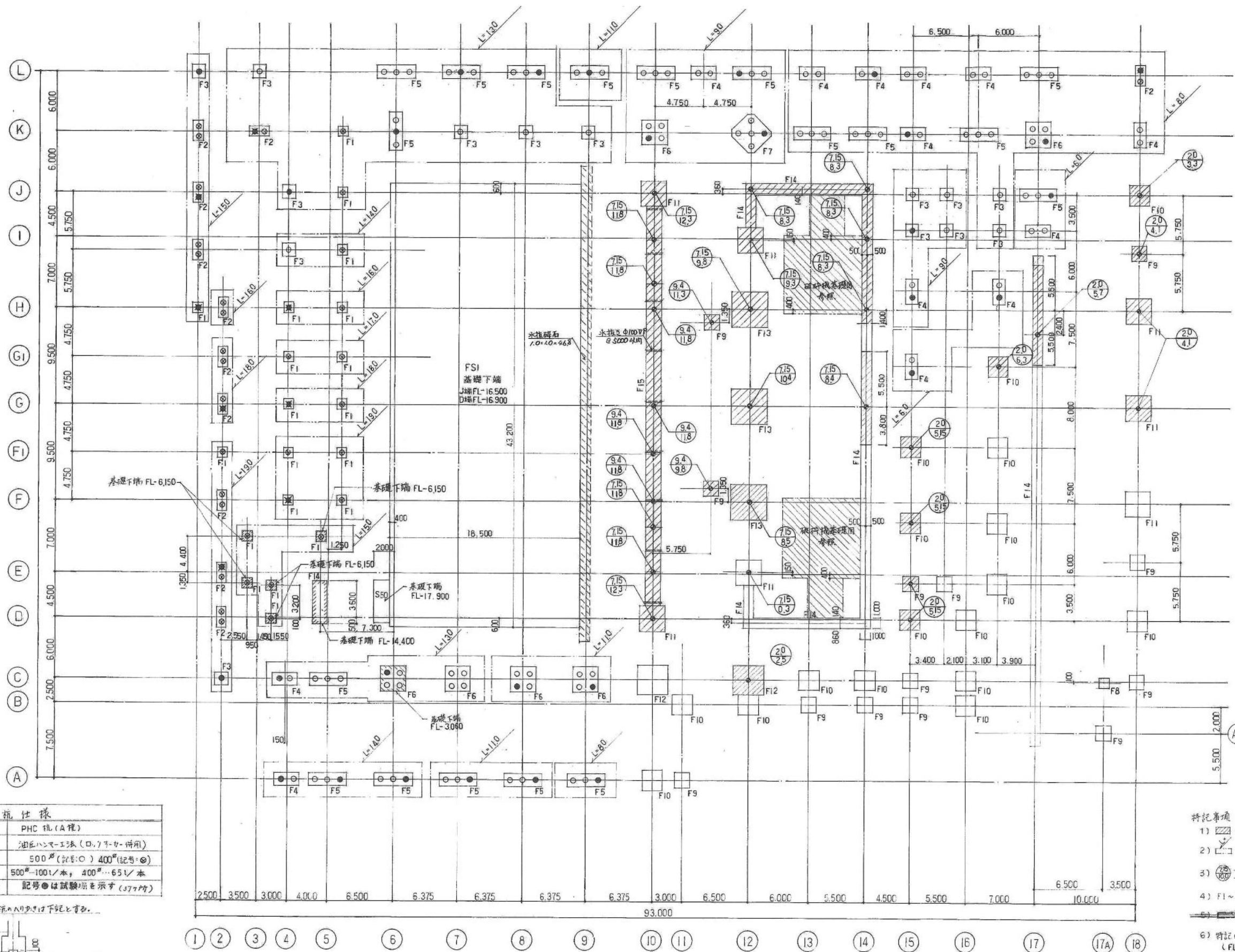
KEY PLAN

参考

工事名 西部資源化センター解体工事
図面名 破砕選別処理棟 FL下部
縦配筋図 No. 3

縮尺 A1 S=1/50
A3 S=1/100 日付 R7.01.

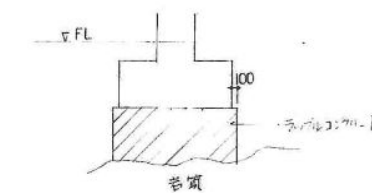
NO. S-49



杭長リスト (単位:m)		
500 ^φ	6.0	9
	8.0	33
	9.0	23
	11.0	17
	13.0	30
	14.0	9
	15.0	1
合計		123
400 ^φ	8.0	2
	13.0	4
	14.0	1
	15.0	12
	16.0	8.0 + 8.0
	17.0	9.0 + 8.0
	18.0	9.0 + 9.0
合計		42

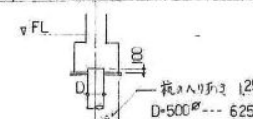
備考: 杭長 15.0m以下は 1本杭とする。

ラップコンクリートと基礎との関係



杭仕様	
杭種	PHC 杭 (A種)
工法	油圧ハンマ-工法 (D.79-4-併用)
杭径	500 ^φ (記号: ○) 400 ^φ (記号: ⊙)
杭耐力	500 ^φ ...100t/本, 400 ^φ ...65t/本
試験結果	記号 ⊙ は試験結果を示す (J77P4)

● 特記以外、杭の入り方は下図とす。



● 特記以外、杭間隔は 杭径の 2.5倍 (2.5D) とす。

特記事項

- 1) --- ラップコンクリートの範囲を示す。
- 2) --- 杭の長さを示す。(単位: m)
- 3) (7.5) → FL-基礎下端
(7.5) → FL-G1 岩面上端
- 4) F1~F8 --- 基礎の埋込を示す。
- 5) --- 初年度工事範囲を示す。
- 6) 特記以外、杭基礎の下端レベルは FL-2000とする。
(FL=0=GL+300)

参考